MW COMICS
成年コミック
舞姫 恥獄の檻
四
原作 杉村春也
漫画 まいなあぼおい

舞姫恥獄の檻 四

いままでの話

美貌の元プリマバレリーナ白鳥洋子は死んだ夫の妹、星野奈保子とともにバレエ教室を開きささやかだが、幸せな日々を送っていた。

しかし父の経営する工務店の倒産とその父の急死という不幸にみまわれてしまう。

債権者の代表、若狭勇造は洋子に対し、彼の経営する若草ビル内に新たに開くモダンバレエ研究所の所長として迎える契約をもちかけるが、それは淫らな罠であった。

奈保子とともに結んだ契約に縛り付けられ、洋子は露出的なレオタードを着せられ屈辱的なダンスを強制される。
それだけに止まらず、セックス奴隷として研究所の理事達に奉仕することまで強いられたのだ。

そして若狭の毒牙は汚れを知らない奈保子にまで及ぶ…

ともに過酷なセックス調教にあえぐ美姉妹の運命は…

登場人物

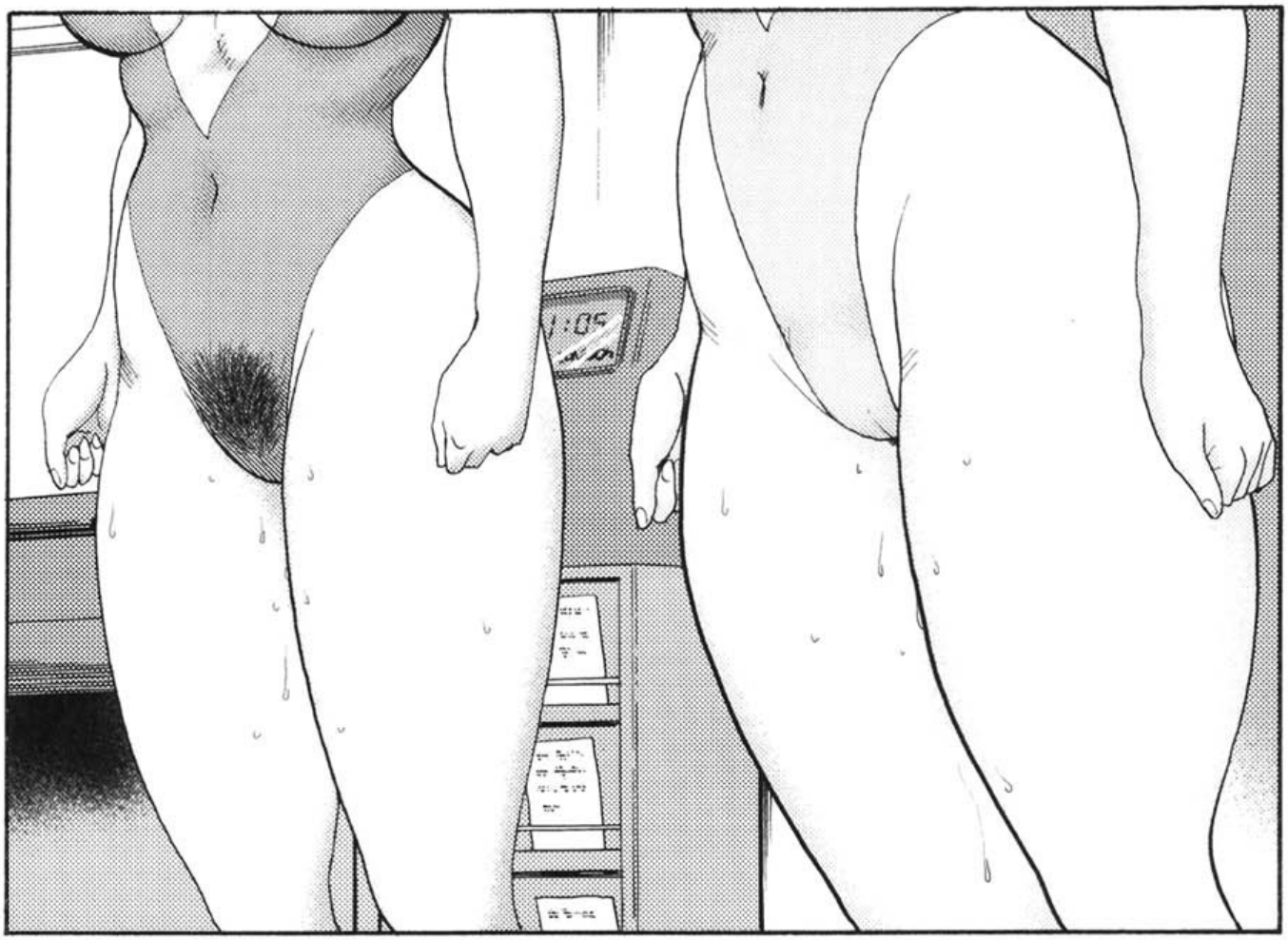
星野奈保子

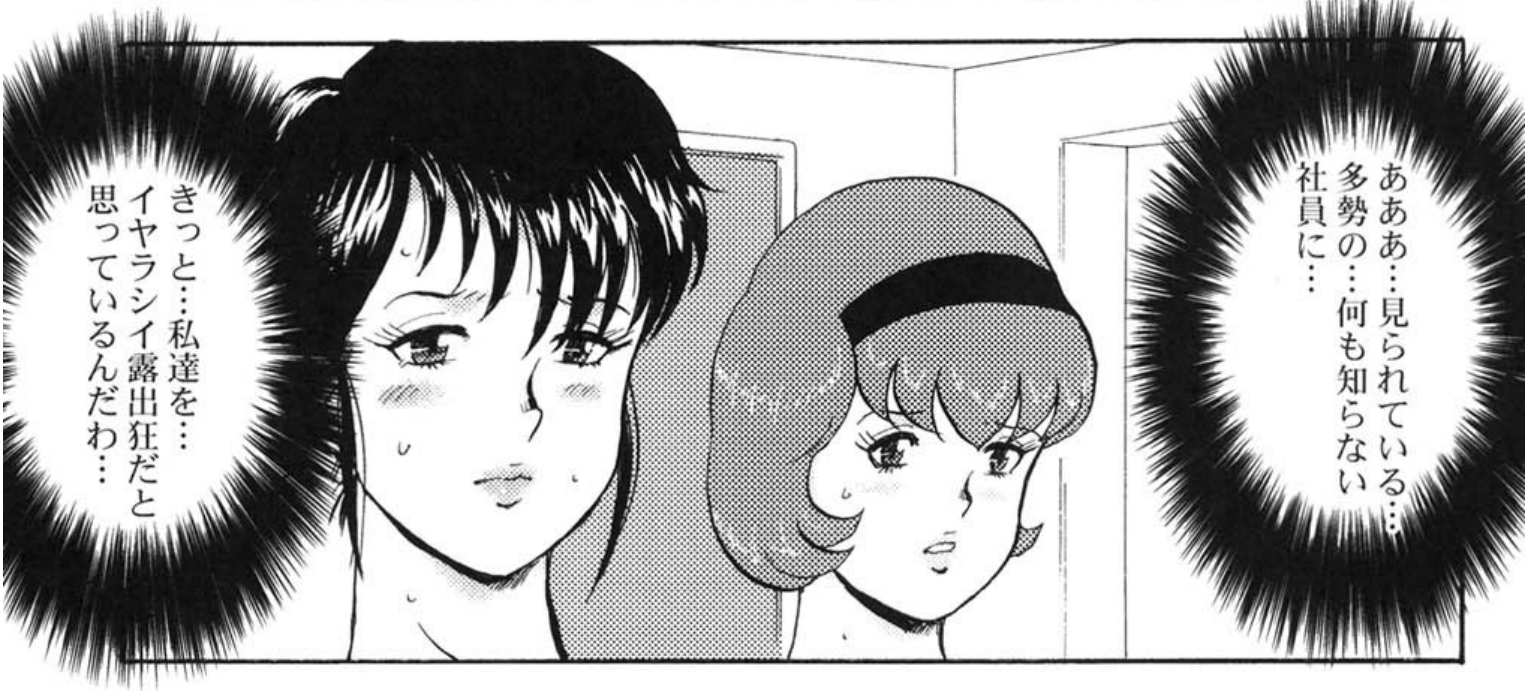
白鳥洋子

夢野マヤ

立花謙三

若狭勇三




ああああ…見られている…
多勢の…何も知らない
社員に…
きっと…私達を…
イヤラシイ露出狂だと
思っているんだわ…

社員達の無遠慮な
視線が二人の裸身に
注がれる…
その視線を感じて
洋子も奈保子も
気がつかないうちに
股間を濡らして
しまっていた…

ビキン
ビキン

フルン

ああ…
そんなに
見ないで…
ああ…
なんなの…
この感覚…

スゲェ…
ほとんど丸見え
じゃねぇか！
ヒヒヒ…
こいつら興奮
してるんじゃ
ないか？

視線で犯されるようなおぞましい
感覚に二人の美姉妹は
身動きも出来ず直立する
だけだった…

キュンッ
ああ…
あそこがなんだか
キュンッと
なって……

そしてそれは…
今まで多勢の観客の
前で踊ってきた
洋子も同じだった…
二日間の暴虐によって
彼女の肉体が感じ
易くなって
しまったのか…

社員達の視姦によって
今、異常なほど興奮を
覚えていたのだ…

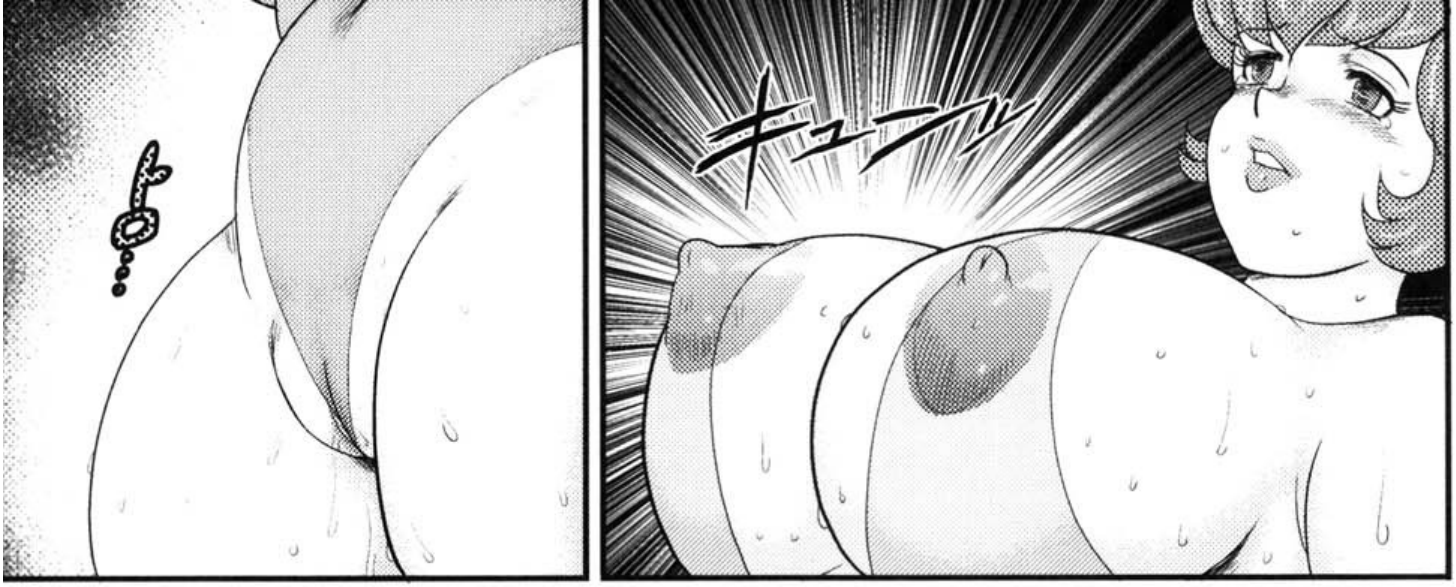
そして…洋子は気づいていなかったが…直立したためにサイズの小さいレオタードが股間に喰い込み陰毛が露になっていた…
もっともその部分はしとどに濡れそぼって…すっかりすけていたため社員の視線を遮る役にはたっていなかった…
!!
!!!
フフフ 洋子さん…またお毛毛がはみ出していますよ

しかし…
こんな所で裾を
直すわけには
いかない…

ううっ

洋子は開き直ると
正面を見据え胸を張って
直立不動の姿勢を維持した…
豊満な乳房が社員に向かって
挑戦するかのように突き出されると
社員達はますます目を皿のように
丸くして見つめるのだった…
み…見たければ
見ればいいわ…
とぼけるしか
ないわ…

そんな視線を意識すると…
若狭に露出的な服装で
連れ回された時の
めくるめくような感覚が
甦り身体の芯が疼いて
くるのを押さえられ
なかった…


キュ〜ン
ん？

奈保子ちゃん!!
ううっ
ちょっと…めまいが…
大丈夫？
キュン
ろろ…

とっさに食い込んだレオタードを直した洋子だったが…

こっちへ来るがいい…

そんな努力をあざ笑うかのように少しでも歩くと股間に食い込んでしまう…

社員もそんな洋子の仕草を見てみぬ振りをしつつたっぷり視姦を堪能するのだった…

ああ…見られているわ…こんないやらしい姿を……

そんなに見ないで…奈保子のあそこを…痛い程食い込んでる恥ずかしい程濡れてるのに…

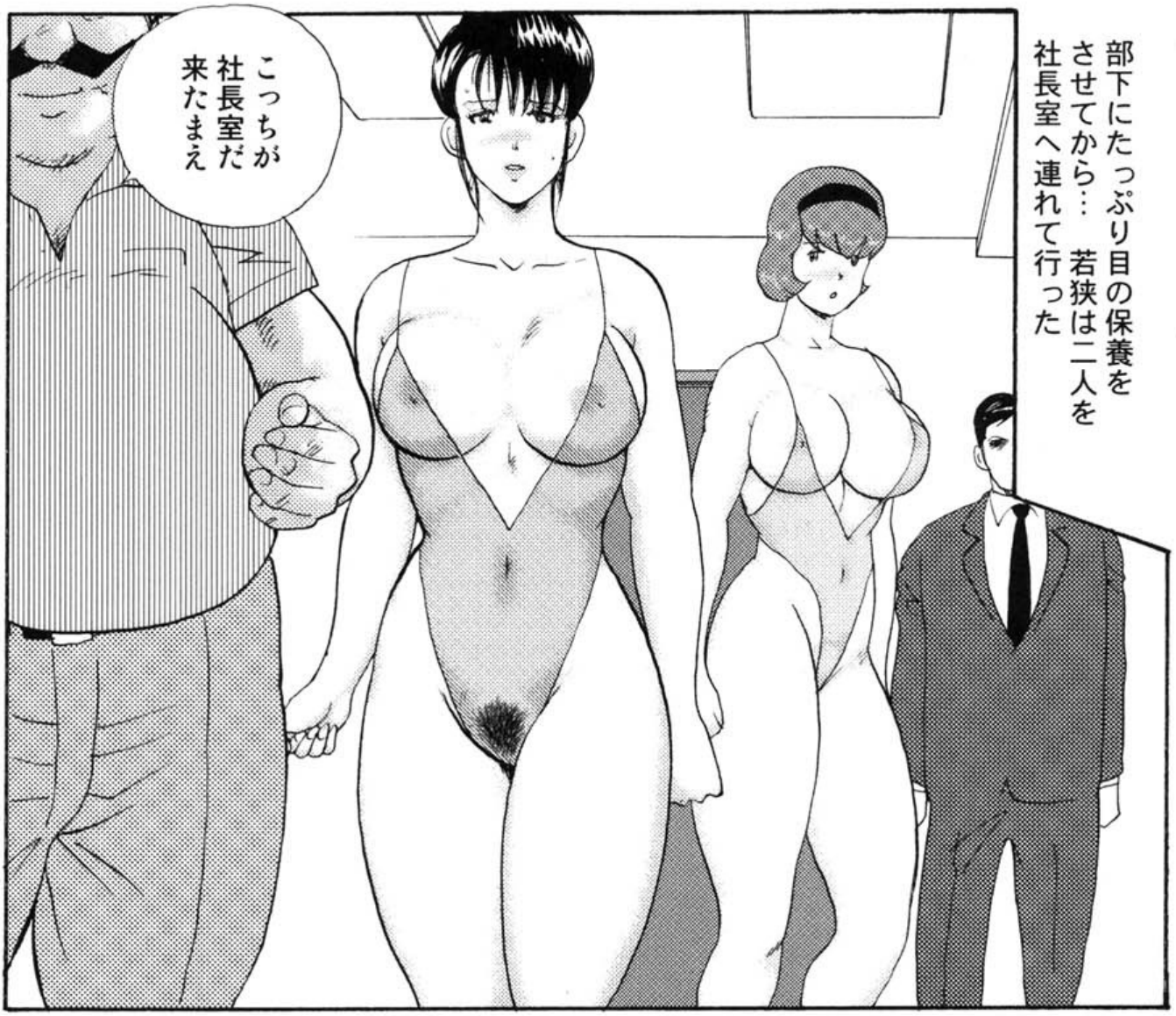
ゾク…

ゾク…

ゾク…

キュッ…

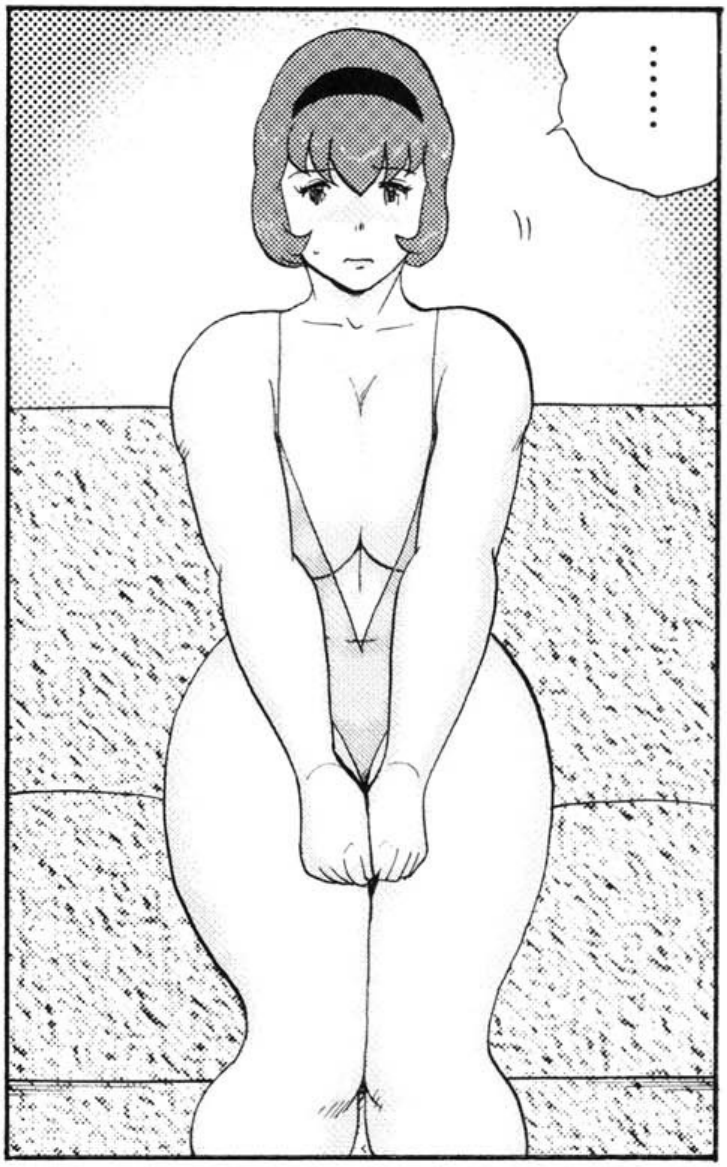
ふふふ…こいつらも
だんだん露出の
快感に目覚めて
来たようだな…


部下にたっぷり目の保養を
させてから… 若狭は二人を
社長室へ連れて行った
こっちが
社長室だ
来たまえ

紹介しよう
秘書の
衣川冴子君だ
…!!

初めまして
衣川です
白鳥洋子
です…
衣川君…
長嶺君と拝島
それに平川を
呼んで来てくれ
はい 社長…
つっ立っとらんで
ソファに座ったら
いい…

あっ…
ドカッ
奈保子ちゃんはそっちに座って…


……

社長…お呼びですか？
チャクル

おう 例の打ち合わせをやろうというんだ

まあ座って
文字通り
膝を交えて
話そう
どうも…
失礼します

総務と経理を
担当しております
長嶺です
し…白鳥
洋子です…

営業の拝島です
よろしく
ビクッ
あっ
総務の
平川です…

バレエ研究所や
後援会の仕事は
この三人を事務局長として
やっていく予定だ
長嶺君が後援会会長と
いうことだな
あまりバレエには
縁のない連中だが
スキンシップを密にして
やっていこう

あ…あの…
後援会って…
なんの
後援会
なんですか？
バレエ研究所の
後援会に決まってる
じゃないか…
生徒の
月謝を安くするかわりに
お前のファンから
資金援助を
仰ごうという訳だ
芸術振興という
名目でとりあえず
二十万くらいの入会金を
徴収するつもりだよ

会員は我々が
現在募集中です
元プリマバレリーナの
白鳥先生の
ネームバリューで
順調に集まって
おりますよ…
!!
さわ…
何を
なさるんです!!
いやらしい
真似はしないで
下さい!!
そう邪険にしなさんな
事務局のスタッフにはお前達が
理事の性奴隷だということも
打ち明けてある…
お触り
くらいさせてやれ
そ…そんな…
私達はいたって口の固い
方ですから御安心ください
ヒヒヒ…

一世を風靡した
白鳥先生やその妹さんが
マゾの露出狂だなんて…
絶対に他言はしませんよ
ひ…酷い…

ビルの落成式は二十日後
ですが　前夜祭には
市長なども招待して
こけら落としのバレエ公演も
開催する予定です
あっ!!
新しい生徒の募集も
全国的にやってます
もう二千人も応募して来て
ますよ…

ああ!!

や…
やめ…て
あんっ

くちゅ!!
くちゅ!!
あおおっ
ふふふ…こんなに
濡らしおって…
そんなにいいのか?

あっ…
ああん…ん…
奈保子ちゃんの
ここは本当に
薄いねぇ…
まるで小学生みたいだ
おっぱいはお義姉さん
より大きいのに…

檻
四
よん

舞姫地獄の

●まいひめちごくのおり●

原作　杉村春也　漫画　ましなぁぼおい

ぷちゅ!!
ぷちゅ!!
あぁぁぁっ
チャッ
チャッ
あおおっ
ううっ!!
ああ…
ダメ…
人が来ます
……

困ります…
もし…見られたら…
社員なら気にするな…
チカン

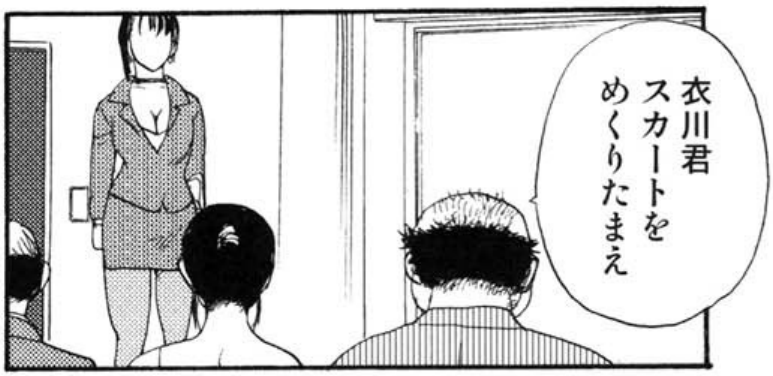
!!!

失礼します…

お茶をどうぞ…
……

……
ふふふ…

衣川君なら気にせず
ともいいよ 彼女も
お前達と同じ奴隷秘書
だからな…
ええ!?


衣川君
スカートを
めくりたまえ

はい
社長…

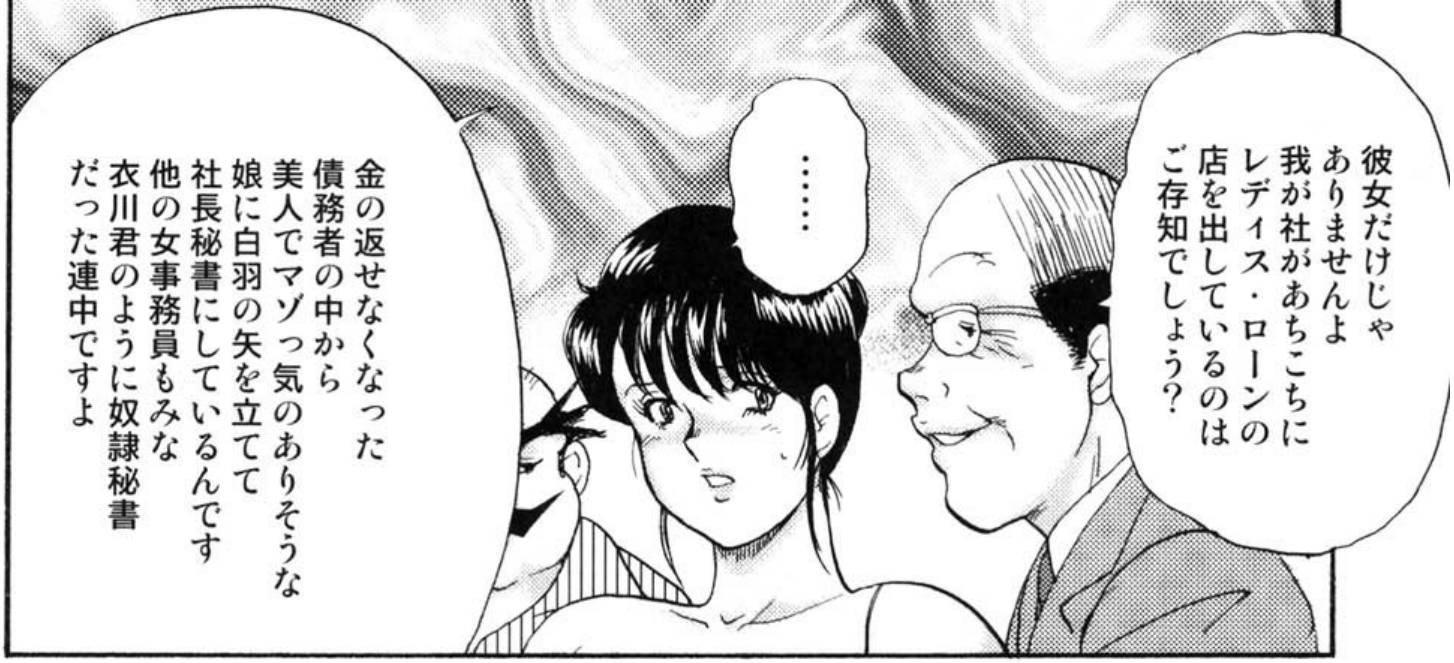
……

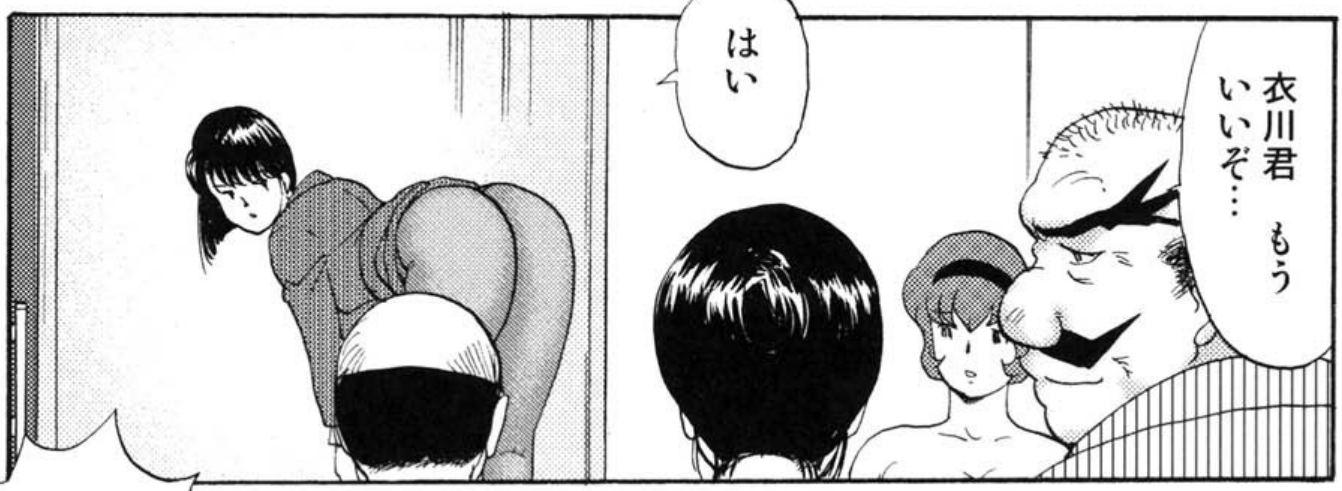
……
……
彼女は常時
パンストだけで下着は
つけないように
指導しているんだ

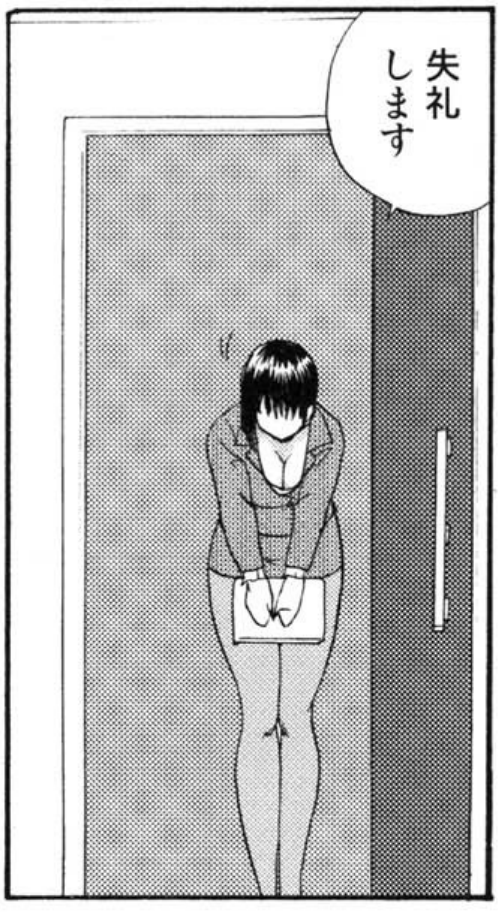
元々一流銀行の
行員だったんだが
男に金を貢いでね…
穴埋めにうちから金を
借りて破産したのさ
衣川君も今の仕事は
気に入ってるんだろう？

はい…本来なら
犯罪者になる
ところを助けて
いただいて感謝
しておりますわ
こっちに
尻を見せろ

はい…
クル…
ひとつ間違えばソープで
働かなければならん所を
やる事は同じでも表向きは
ちゃんとした会社の
社員でいられるんだ
文句のある筈が
あるまい？


彼女だけじゃありませんよ
我が社があちこちにレディス・ローンの店を出しているのはご存知でしょう？
……
金の返せなくなった債務者の中から美人でマゾっ気のありそうな娘に白羽の矢を立てて社長秘書にしているんです
他の女事務員もみな衣川君のように奴隷秘書だった連中ですよ


衣川君　もういいぞ…
はい


失礼します

だから気にしないで…
なんだったら声を出していいよ
あっ…

きれいな乳首ですなとても既婚とは思えん

うっ…

この三人はお前達が素っ裸で浣腸されている写真まで見ているんだ今さら恥ずかしがっても手遅れだよ他の社員にも写真を公開されたくなければ両手を頭の後ろで組んでろ！

お二人の写真は大事に保管しておりますよ

……

!!

これなんかスゴイでしょ？ヒヒヒ…

……
ひひひ…
写真より
実物は一段と
素晴らしい
ですな…
ゴクリ…

おっ…おう
おお……
柔らかくて…
手に吸い付く
ような…
いわゆる
餅肌…というやつ
ですな…
もみ
もみ

奈保子ちゃんの胸も素晴らしい揉み心地ですよ
あっ…ああんああ…いやああ…
可愛い顔してるくせにクリちゃんは元気ですよ普段からオナニーをしてるんじゃないですか？

あっあん!!
そこっダメェェ
こりゃ
素晴らしい
おっぱいです
オマンコの方も
とても既婚者とは
思えん新鮮さだぞ…
もっとも新婚生活は
一年もなかったんだろ
あおんっ
ひイイイ
グチュッ
グチュッ

おおお…
たまらないい
ふふふ…いくなら
いってもいいんだぞ
ひっひい
いい～～
むちゅ
ぷちゅ
しちゅ

おひっ!!
お？
いったのか？
うむむ
ハァ…ハァ…
いったのかい？
奈保子ちゃん？

ふふふ…
奈保子ちゃん
いじられて
いっちまった
ようだ
……
洋子さんも
負けないで遠慮せず
いけばいい…

あの奈保子ちゃんが…
処女を失ったばかりの
奈保子が人前で身体を
いじられて絶頂に達して
しまうとは…
洋子は男達の調教の
手際の良さを改めて
思いしらされた…
うむむ

このままこのいやらしい
男達に責め続けられたら
自分達二人は本当に
淫乱なマゾの露出狂に
なってしまうのでは
ないか…
洋子は行く先を
思い…
おぞましさに
震えた…

さあ白鳥先生もいきますか？
あああああ

あおおおお〜〜っ!!
ふふふ…短期間でマゾ奴隷に調教するにはこいつらに考える時間を与えず色責めを加え続けることだあと一息だな…

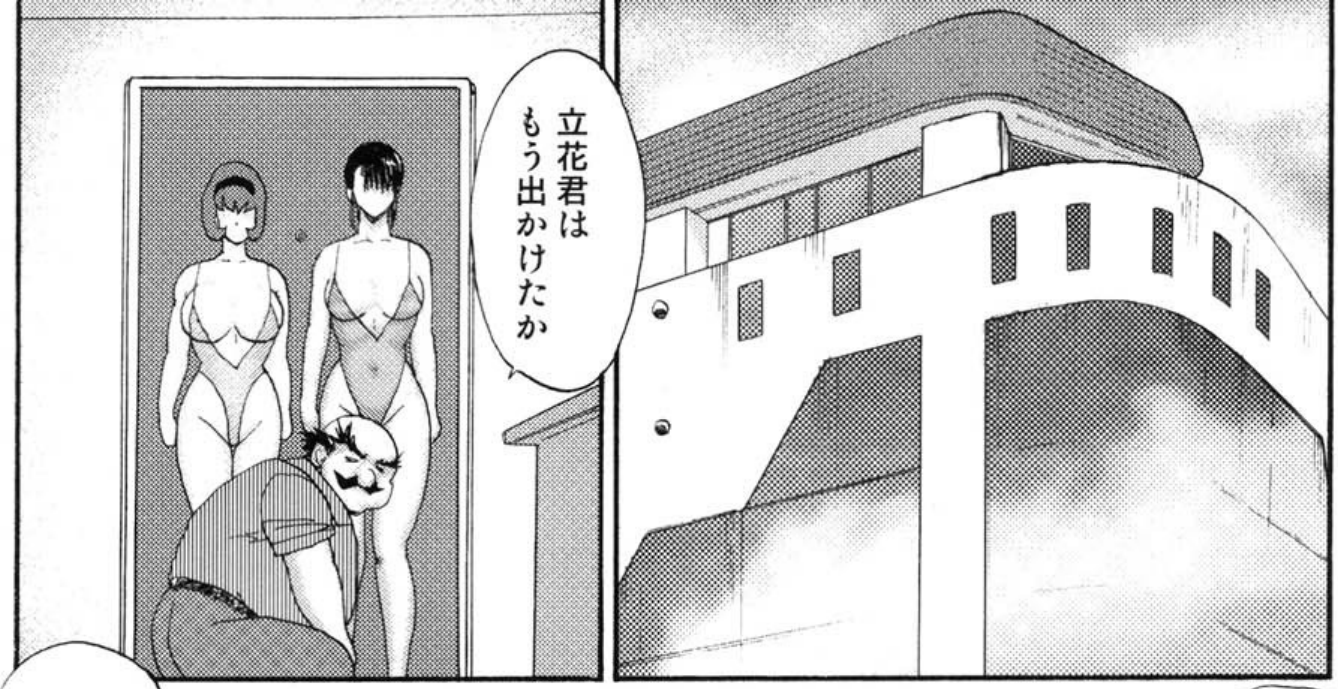
あっあぁん
いっいい～～
あっあひィ
イイイ…

あっああん
そっそこンダメッ
ウチュッ
ウチュッ
おっおう
んんっ!!
ふふふ…あんまり
いい声で啼くと…隣の
部屋に聞こえるぞ

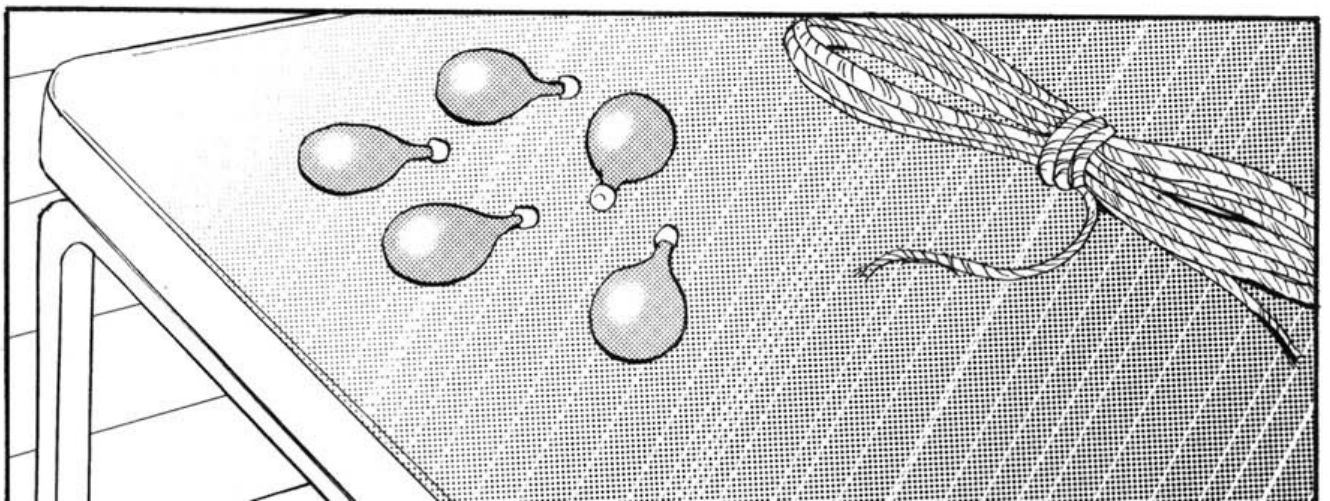
……!!
うあっ
ハァ。
ハァ。
ハァ。

ふふふ…　洋子さん
そんなに良かったの
かね…？
!!

今日は初顔合わせでも
あるし打ち合わせは
このへんにしておこう…
これから次の特訓も
あるしな…


立花君は
もう出かけたか

おう…
山崎君
準備は
出来とるかね?
はい
道具とビデオ…
揃えときました



……
……
二人とも
レオタードを
脱ぐんだ

……
……

よし…両手を
背中に回しな…

ああ… 縛るのは…
許して下さい…
言う事は
ききますから…

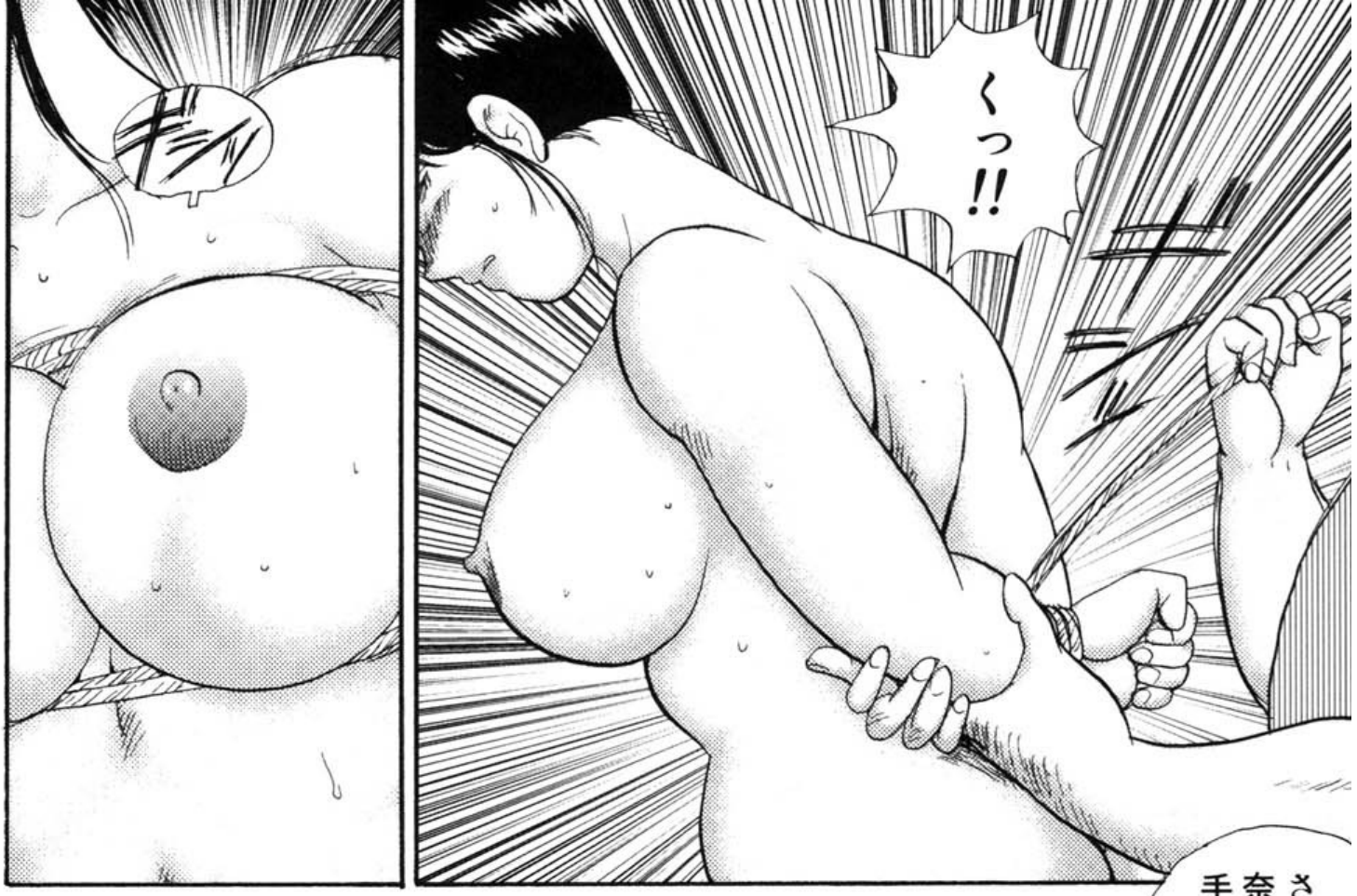
奴隷が言う事を
きくのは当たり前だろう
念のためにな…それに
初めてご主人様を
迎える奴隷は
縄付きの方が
サマになるよ…
!!
それはどういう
意味です?

レズバレエの特訓といっても…見物人がいなければお前達も気分が出ないと思ってね…
理事に召集をかけたんだ…
あいにく都合のつくのは三人だけだがそろそろやって来る頃だ…

そ…そんな…
お…お願いです…特訓を見世物にするのだけはお許しを

これ以上 他人の前で辱めるのは許して下さい…
わかっとらんな…他人は他人でも理事はお前達をいつでも嬲りものに出来るんだぞ ご主人様がどこの誰かもわからなくては落ち着かんだろうさっさと理事に目通りしたほうがいいんじゃないのか？

わかりましたわ…
どうぞ…ご自由に
なさって下さい…
最初から
そうすりゃ
いいんだ
お姉さま…


くっ!!

さあ…
奈保子ちゃんも
手を後に回して
うっ…
くう…

痛っ…
あんっ

……
ふふふ
二人とも
縄がよく
似合うぞ…
ご主人様が
揃ったら
ちゃんとご挨拶
するんだぞ

ピンポーン!!
お…
来たな
!!

いいな…理事が
来たらご挨拶だぞ
しゃがんだりして
身体を隠すなよ
……

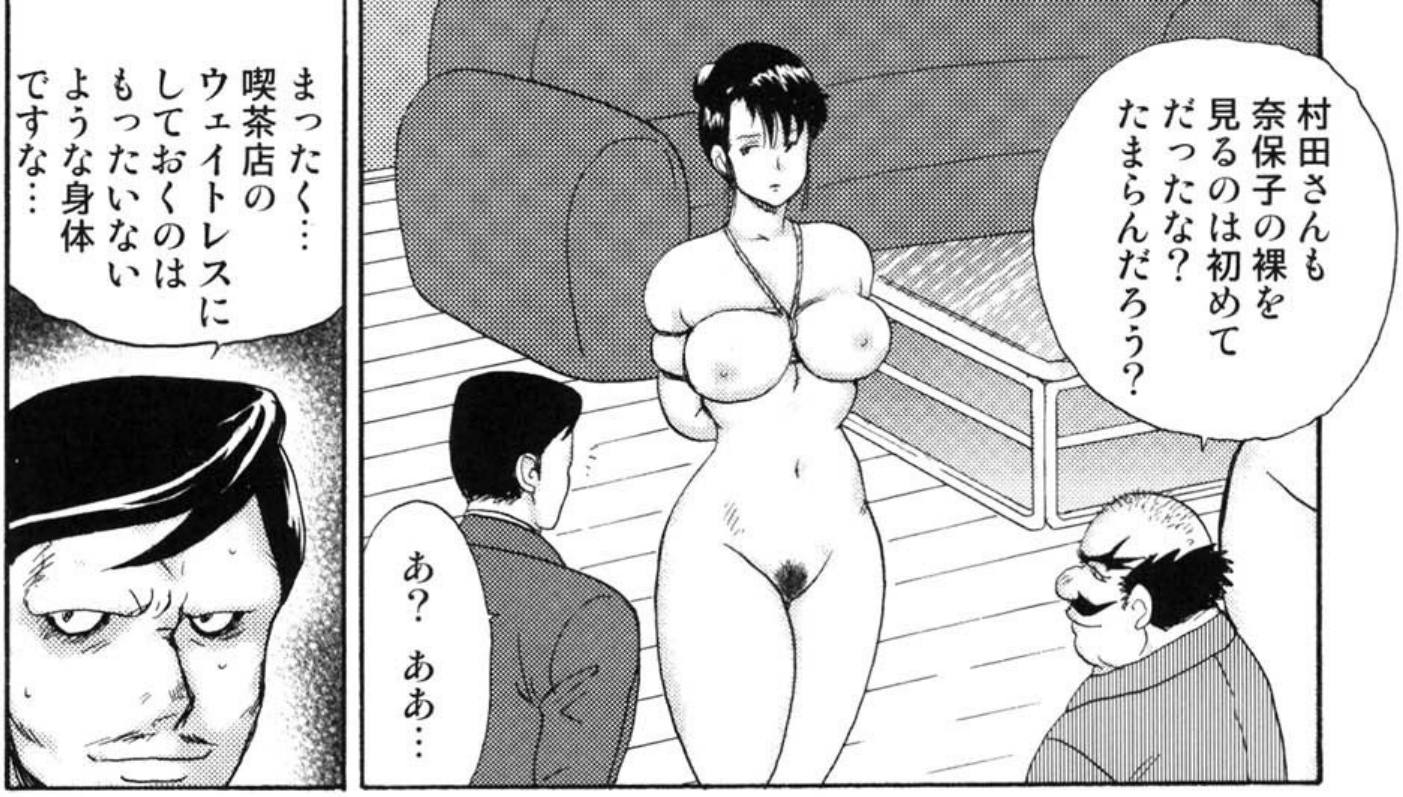
お待ちしておりました
どうも
遅くなりまして
……
!!

い…いらっしゃいませ…ご主人様…
!!

……
このビルの地下に喫茶店を出す村田さんだ…
そうそう…

洋子にはまだ話してなかったな… 村田さんは駅前にもう一軒店を持っていて…
今夜から奈保子がそこで働くことになってるんだ…
お前が寝ないで理事にセックスの奉仕をしているのに申し訳ない
えっ？

せめてアルバイトで借金を一日でも早く返す助けにしたいと言うんだ…可愛いじゃないか
……
同僚のウェイトレスも親切な子ばかりで感じのいい店だろう？
は…はい…


村田さんも
奈保子の裸を
見るのは初めて
だったな?
たまらんだろう?
あ? ああ…
まったく…
喫茶店の
ウェイトレスに
しておくのは
もったいない
ような身体
ですな…

まあ…奈保子は
見るだけで我慢してくれ
洋子さんとの約束でね
残念ですなぁ…
……

やあ…どうも
お待たせしました
ほほう… 素っ裸で
お迎えとは…
恐縮ですな…

地下で寿司屋を開く及川さんと二階のクリニックの会田先生だ…
どうも初めまして
こちらこそ…
会田先生は昨日洋子にたっぷり楽しませてもらったようですないかがでした？
あの有名な…プリマの白鳥洋子のアヌスの処女を頂戴できたんですからねぇ…
いやぁ…昨夜はお陰さまで天にも昇る思いでしたよ…
高い敷金を払ってテナントになった甲斐があったでしょう？お疲れの所申し訳ないが一刻も早くご主人様に会わせてくれと奴隷達がせがむものですからね…ま…そこにおかけ下さい

もっと前に
立つんだ…

もっと脚を
拡げて…
何を恥ずかし
がってるんだ

山崎君　聞き分けが悪いようなら浣腸を二～三個ぶち込んでいいからな
はい理事長
!!
聞きます!!聞きますから!!
ひい…
ひひひ…こんな間近でカワイコちゃんのオマンコが拝めるとはね
なんともいい色あいだ

医者なんだから
こんなものは見飽きて
いると思いましたが…
いやいや
患者は患者
ですからね…
そら！ 洋子！
お前ももっと開いてあそこ
をよく見てもらうんだ
ううう…

そら！ ご主人様におねだりしてみろ
ひいっ!!

み…みなさま…お忙しいところわざわざ見学にお越し下さいましてありがとうございます…こ…これがみなさまの奴隷になりました元…プリマバレリーナ…白鳥洋子の…オ…オマンコでございます…
お気に入りますか…どうぞよく…お調べになって下さい

では…お言葉に甘えまして…

あっ…
い…いやぁ!!
ダメッ!!

さ…
奈保子ちゃん
ご挨拶を…
みなさま…これがみなさまの…
セックス奴隷…　星野奈保子の
オ…オマンコでございます…
昨日までは処女でしたから…
未熟なオマンコではございますが…
新鮮さではお義姉様に負けない
つもりでございます
よくオマンコが鑑賞
できますように剃毛して
おりますから…どうぞ
よくお確かめ下さいませ

可愛い顔で言う事はえげつないね…
どれ お義姉様とどっちが綺麗か確かめてやろう

イ…イヤッ!!
触らないでッ
おっと
動くなよ

ひっ

大きく拡げてくれと
頼んだのはお前だぜ
浣腸されたくなければ
もっと腰を前に
突き出して自慢の
オマンコをよく見て
いただくんだ！
あ…あの…
お義姉さまと…どちらが
綺麗か…調べて
くださいませ…
よしよし

くにゅ…
ああっ

ふむ…確かに
昨日まで処女だった
だけのことはある
きれいな色だ…

洋子さんも
妹さんを見習って
もっと腰を
突き出して
下さい
あうっ
は…はい
こちらも…
とても結婚の
経験があるとは
思えない綺麗な
色をしてますよ
ほう…
濡れて
来たじゃ
ないか…
聞きしにまさる
露出狂だな…
これだけいい
身体をしていれば
見せびらかしたく
なるのも分かるが…

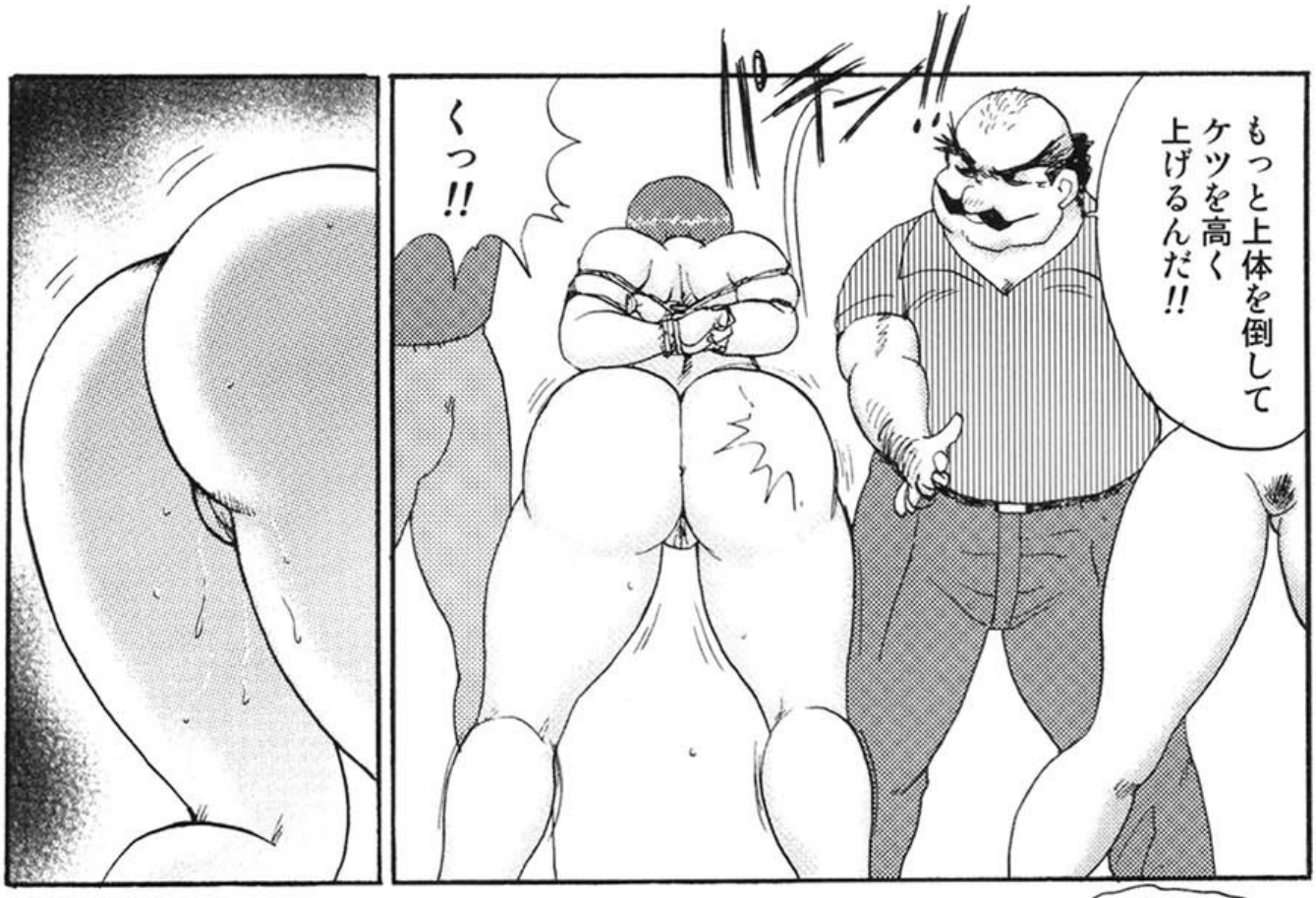
スゲェ…こんなに
濡れて来たぞ…
あっおおっ

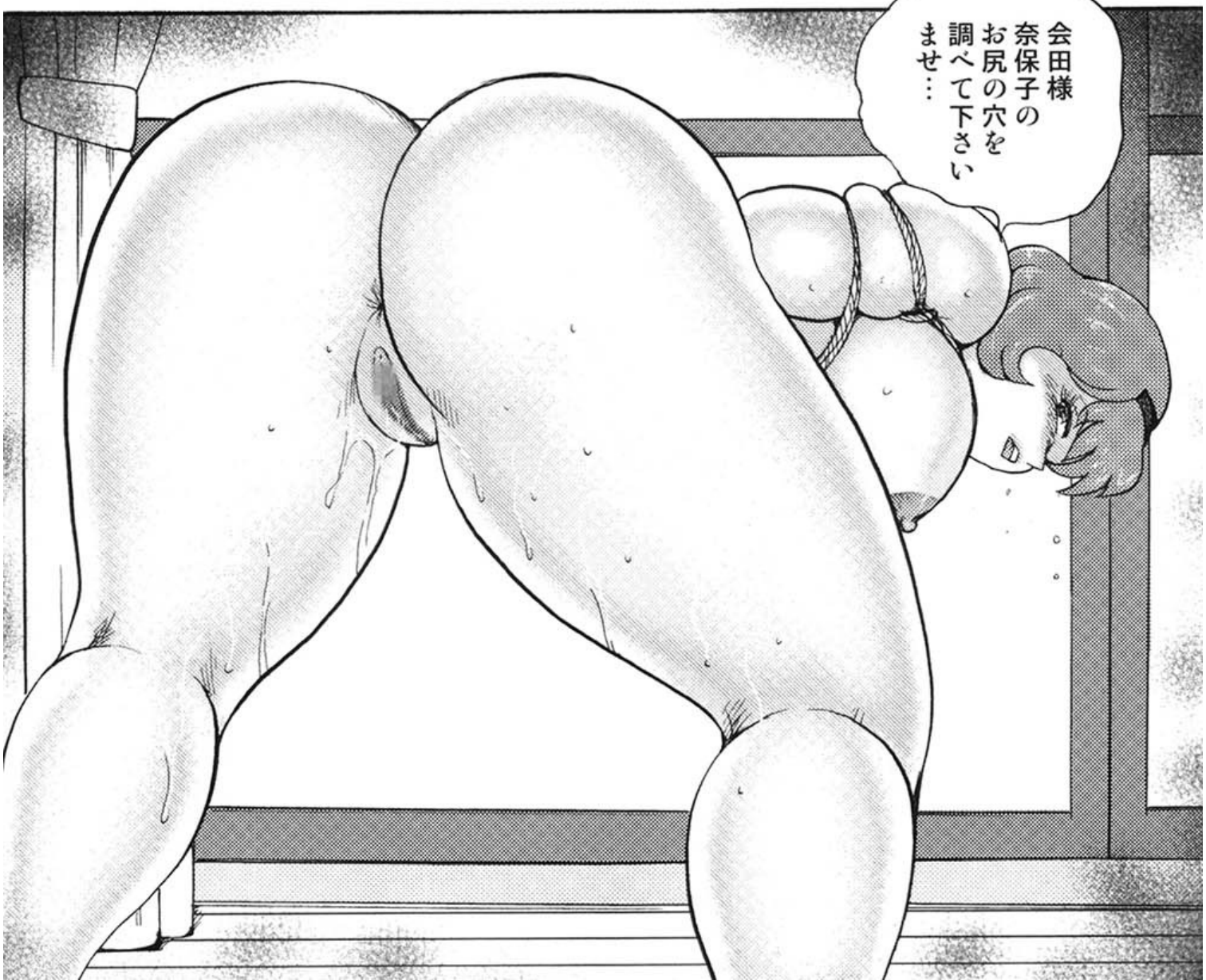
会田さんは…
前より後ろの方に
興味がおありでしたな
奈保子！
後ろを向いて
お尻の穴も先生に
調べていただき
なさい…

……!!
そ…そんな事
お願いですから
許してください
ひいっ!!

見せるだけでは
不満かね？
それなら浣腸も
してもらったら
どうだ？
ひっ
ひいいっ

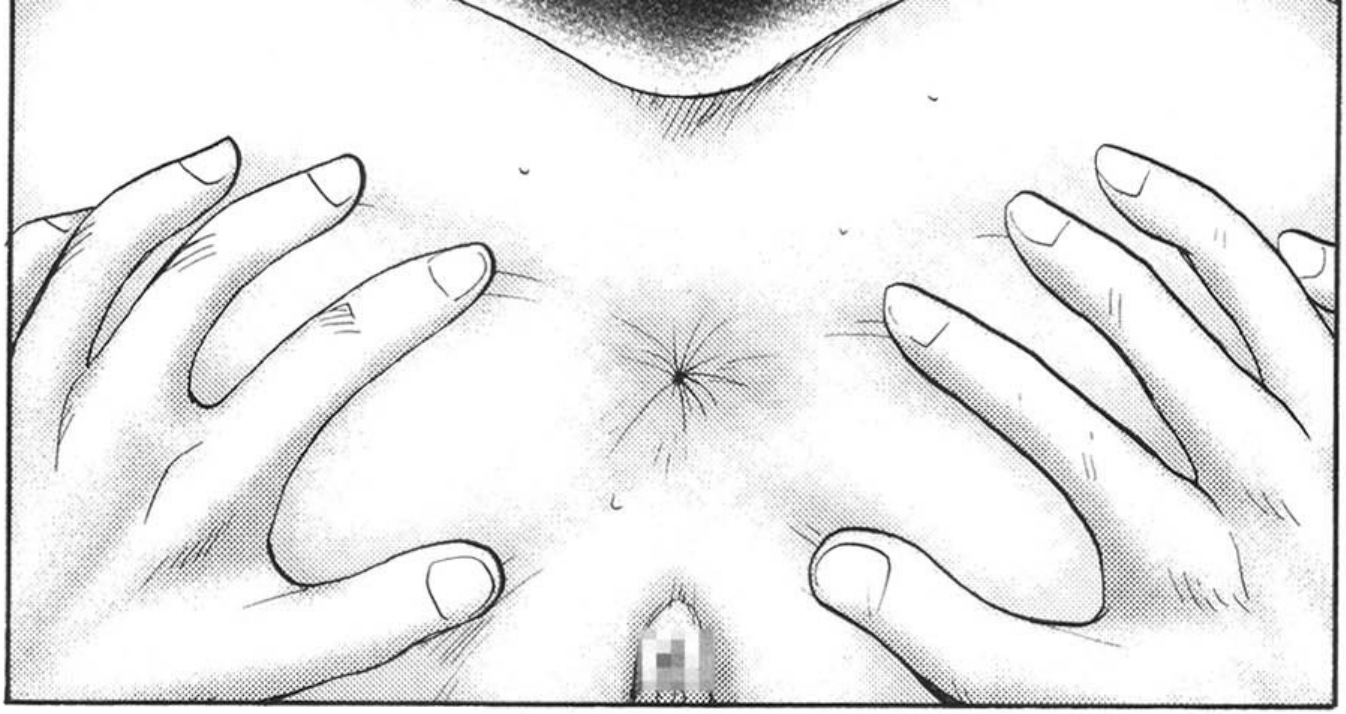
ゆ…許して…
おっしゃる通りに
しますから…
浣腸だけは…
許して下さい…
ませ…
な…奈保子は…
オ…オマンコだけでなく…
お尻の穴まで殿方に
見られるのが大好きなんです
どうぞ…奈保子の
お尻の穴を拡げて…
存分に鑑賞して下さい…


もっと上体を倒してケツを高く上げるんだ!!
くっ!!

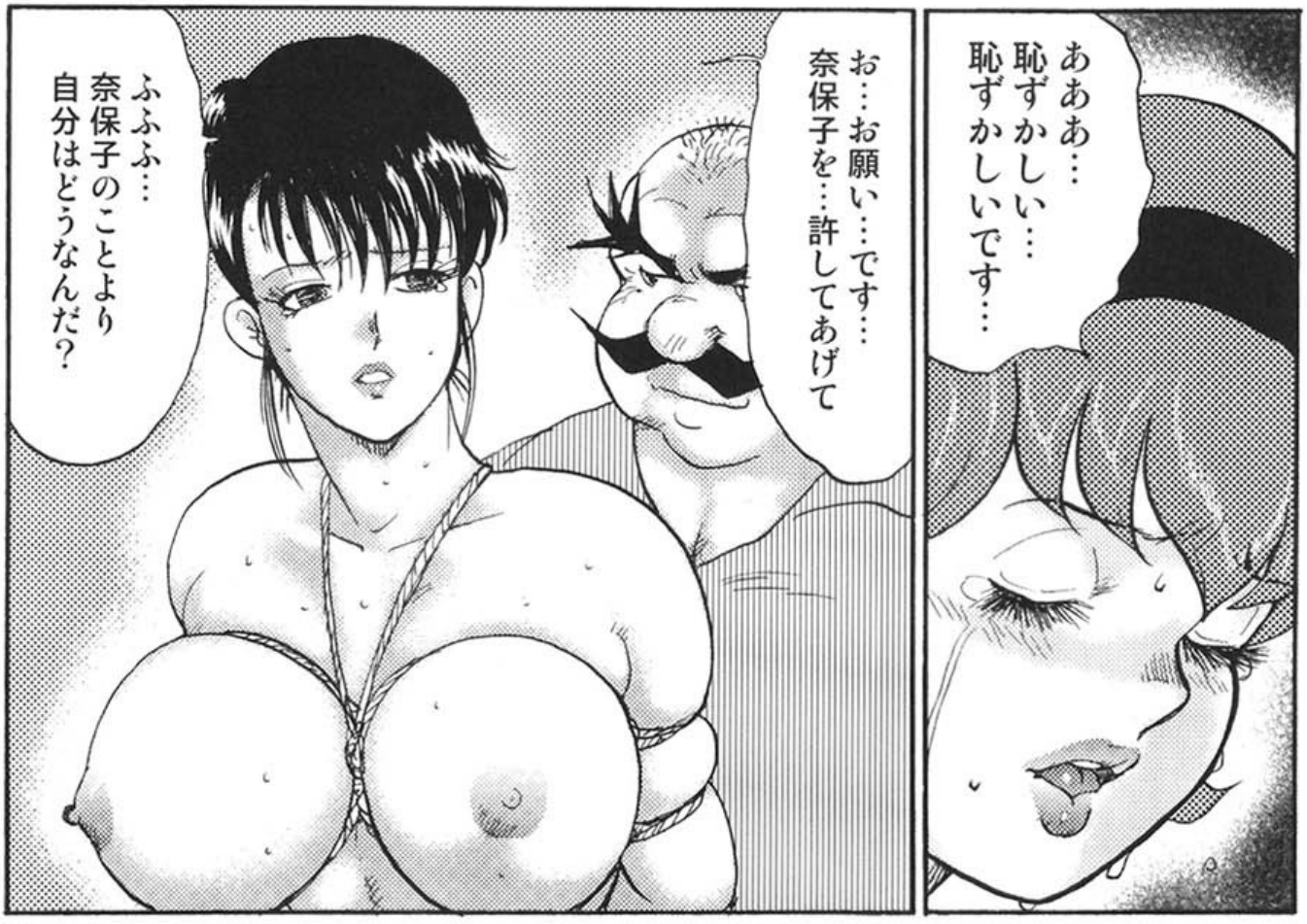

会田様奈保子のお尻の穴を調べて下さいませ…

これまた
こたえられん
眺めですな…
それじゃ
お望み通り…
お尻の穴を
たっぷり
調べて
あげますよ

ううむ…
素晴らしい…
洋子のアヌスも
見事だったが…

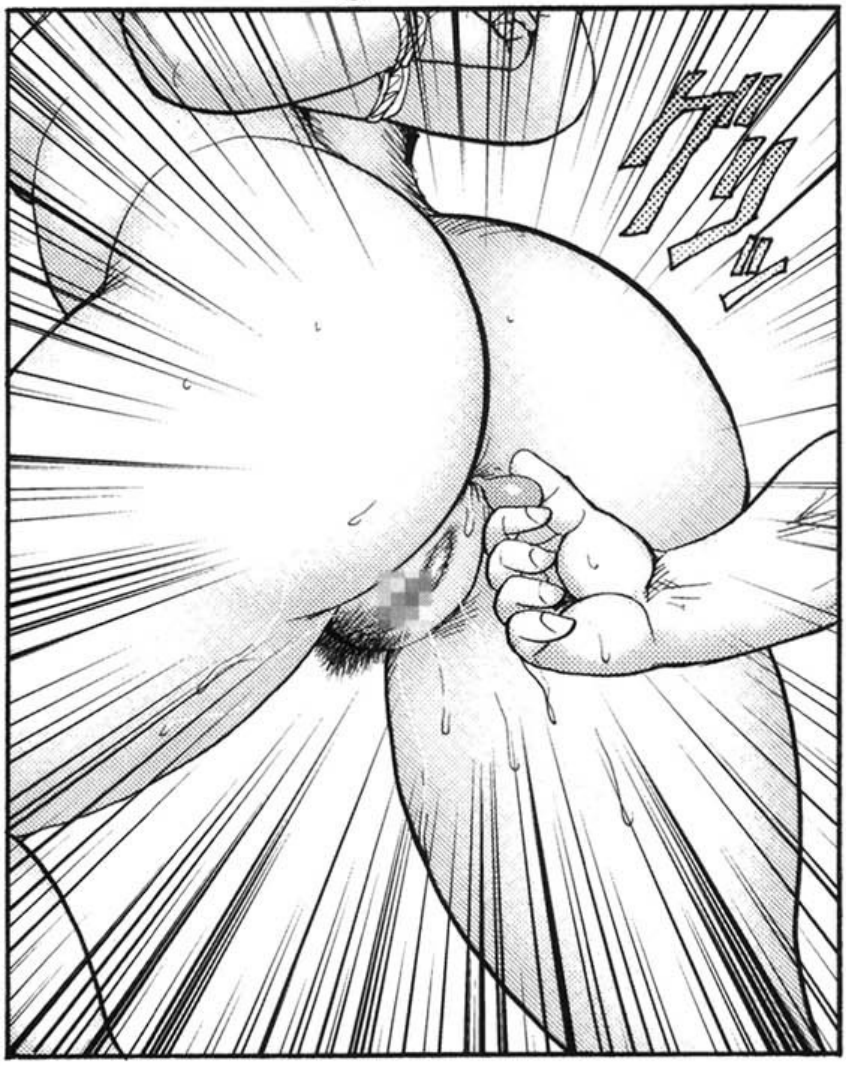


奈保子ちゃんの
アヌスも洋子の
アヌスに優るとも
劣らぬ絶品だよ…


ああ…
恥ずかしい…
恥ずかしいです…
お…お願い…です…
奈保子を…許してあげて
ふふふ…
奈保子のことより
自分はどうなんだ?

その濡らしようじゃもう
見られるだけでは我慢
出来ないんだろう?
遠慮はいらんから
こうお願いしろ!!

そ…そんな…



ひ…拡げるだけ
じゃなく…どうか
クリちゃんを
いじくったり…
あそこに指を
入れたりして
洋子を喜ばせて
下さい…

ヒッ!! い…
いいます!!
言いますから
浣腸は許してッ!!

憧れのプリマがそんな変態女だったとはなそれじゃ…淫乱女にサービスしてやるか…
ご希望にこたえていじってやろう…せいぜい いい啼き声を聞かせて下さいよ…
あうっ!!
あああっ
あひゃあああっ

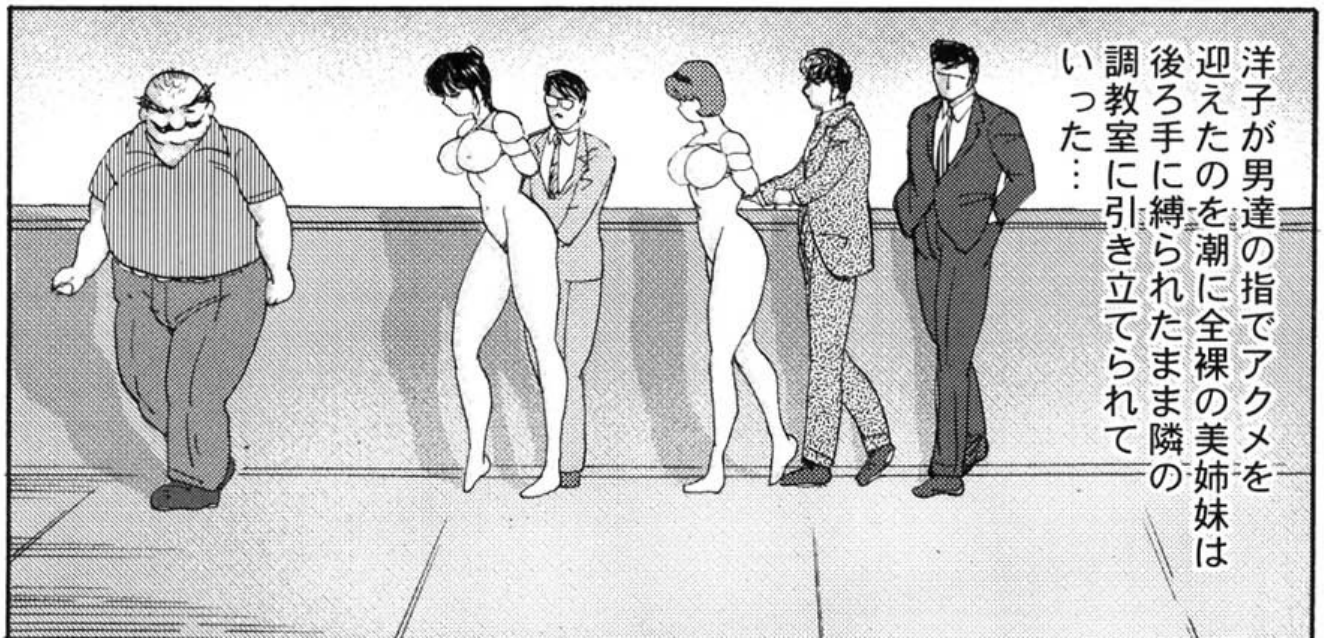
全裸を後ろ手に縛られ
抗うすべもなく秘奥を
弄ばれる二人…
そんな恥ずかしさや惨めさが
敏感な部分に加えられる
刺激に被虐的な
味わいを添えて
くいしばった歯の
間からはいつしか
甘い喘ぎ声が洩れ
弄ばれる部分は
淫らな音楽を奏で
始めていた…

ああ…
プチュ
ヂュル
グチュル
ひひひ…
こんな美味しい
アヌスは初めてだよ
奈保子ちゃん
あひいい
いい〜〜
グチャ

またいい場面が
撮れましたよ
ああん
おうっ
ふふふ…

ああ…

あうう～～っ

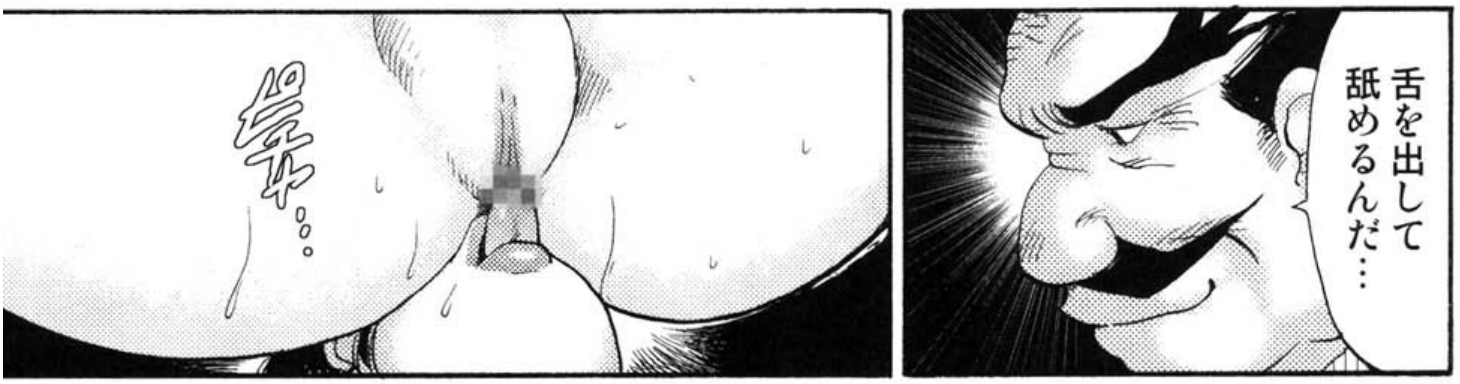


洋子が男達の指でアクメを迎えたのを潮に全裸の美姉妹は後ろ手に縛られたまま隣の調教室に引き立てられていった…

ううう…
カメラは三台でいいですかね…じゃ回しますよ

よし…奈保子を降ろせ！
ひっ!!
ガラガラ

うぷっ!!
どうだね？義妹さんの味は…
うぐぐ


舌を出して舐めるんだ…
はや…

あっ!!
ああん!!

あっひゃあ
あああああん
ピチャッ
チュプ
ピチャッ
舐めるばかりじゃなく…
クリちゃんも吸ってやれ…
ピチャッ
ああ～～っ
ダメッ!!
おっお義姉さまああ～～

ちゅ♡

あんっ♡
そこは…
ダメェ…

ふふふ…
いったのか？
奈保子ちゃん
いやぁあ

今度はお前が
義姉さんのあそこを
舐めてやるんだ

あっ!!
ガ!!

ひっ!!

ああんっ

ぷるっ

そら…
洋子さんも
続けて…

あ…
おお…
ピチャ
ピチャ
んん…
お義姉(ねえ)
さまぁ…
ピチャ
ピチャ

ゴク…
こりゃいい…
もっと気合いを
入れるんだ…
ふむむ…
あむ…
あんっ♡
ピチャ…
ピチャ…

ああ～～
そこっ…いい…
いいの お義姉
さまあああ…
ハッ
ハッ
ハッ

よし…縄を解いてやれ…
うう…
くう…
よかったのか洋子さん？
はああ…
今のは前戯だ…昨日はお前が男役だったな…今日は二人で楽しめる道具を使ってもらうぞ
ええ？

……
……

ふふふ…

そら こいつを着けるんだ
ああ…

おおう……!!
ビク
うっくうう…
ふふふ…よく似合うじゃないか

そら…
奈保子ちゃん
お義姉さんと
つながるんだ
ああん…
うあああっ!!

おおっ!!
ああっ

くはぁぁっ
たったまらない!!
おっ!!
お義姉さまぁ
〜〜!!
ズプッ
ズプッ
グチュッ
グチュッ

ひひひ…そんなに
いいのか? 洋子?
は…はい!!
いいです!!

奈保子ちゃん
お義姉さんを犯す気分は
どうかね？
ああ～～んん
そんなぁ…
ダメエエ!!

ふふふ…
ああ…
うむ…む
ぐぐ……

奈保子は七時からアルバイトだったな…
私も仕事がありますので…
お疲れさま…

ずいぶん見せつけてくれたじゃないか…このままじゃ帰れないぜ…

何回気をやったんだ？自分達ばかりいい思いをしやがって…
…

わかってますわ… どうぞ…
洋子を好きなようになさって…
その代わり…奈保子は…
許して下さい…あの子は…
まだ十九歳ですし…昨日までは
バレエ一筋に生きて来た
純情な子なんです…
これ以上あなた達の
玩具にされたら…気が狂って
しまいますわ… 私が一生懸命
ご奉仕いたしますから…
手を出さないで下さい…

お願いします…

わかってるさ…奈保子には
指一本触れないから安心
しな… 店の者にも大切に
扱うように云ってるよ

その代わり…せいぜい
サービスをお願いしますよ…
あの有名なプリマバレリーナを
ワンワンスタイルで犯すのが
夢だったんでね

は…
はい…
ど…どうぞ…
洋子を後から
犯して下さいませ
ふふ…
それじゃ…
遠慮なく

そら…
しっかり
しゃぶれ…

これが
プリマの
尻か…

うぐっ!!

おおっ!!

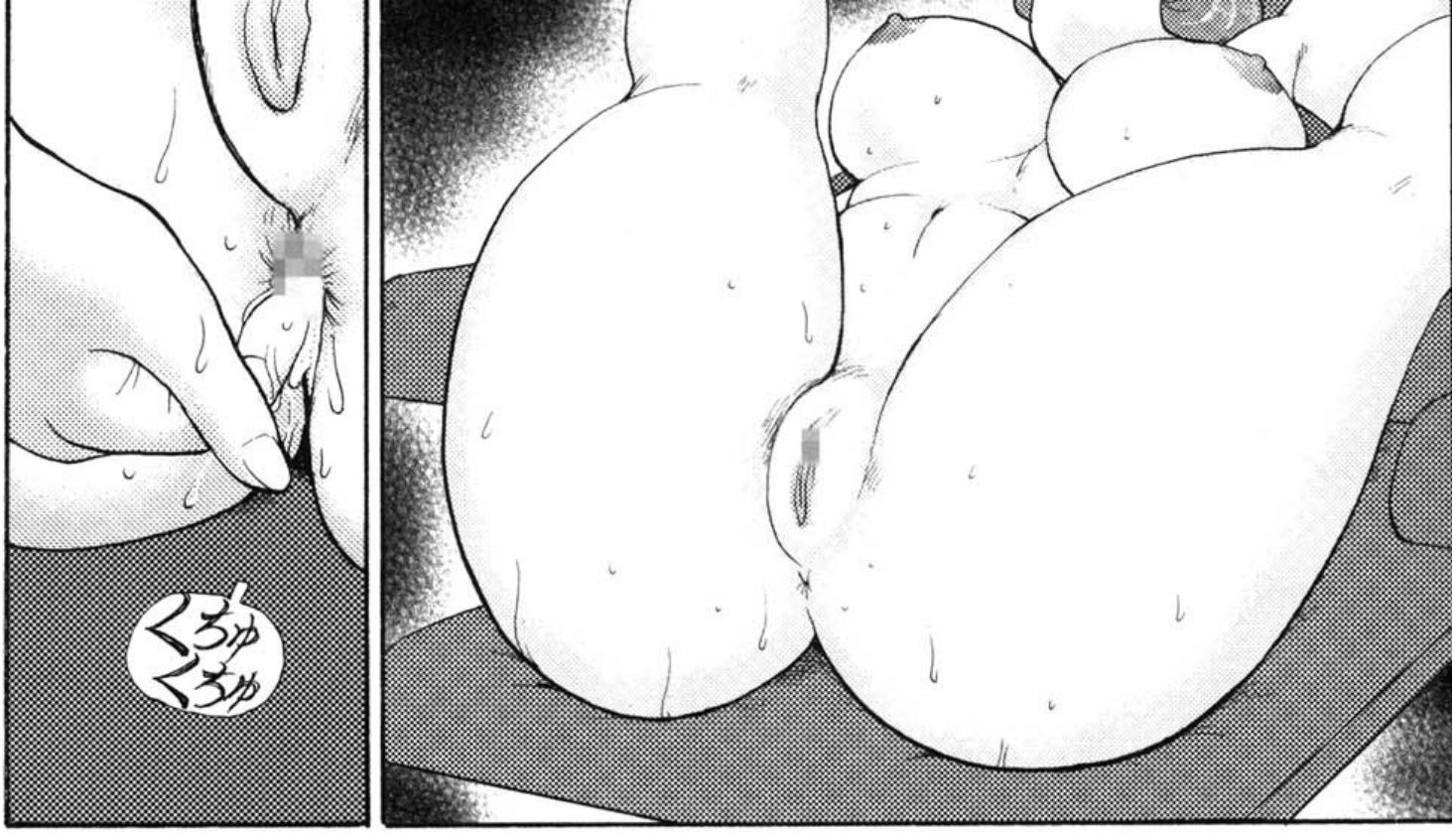
むっ…むぐっ
ぶっぶっぶっ!!

その頃 奈保子は
会田クリニックで
永久脱毛の処理を
受けていた…
うう!!
痛っ!!
パチ!!
我慢しなさい…
電気で毛根ごと
焼かないといけない
からね…

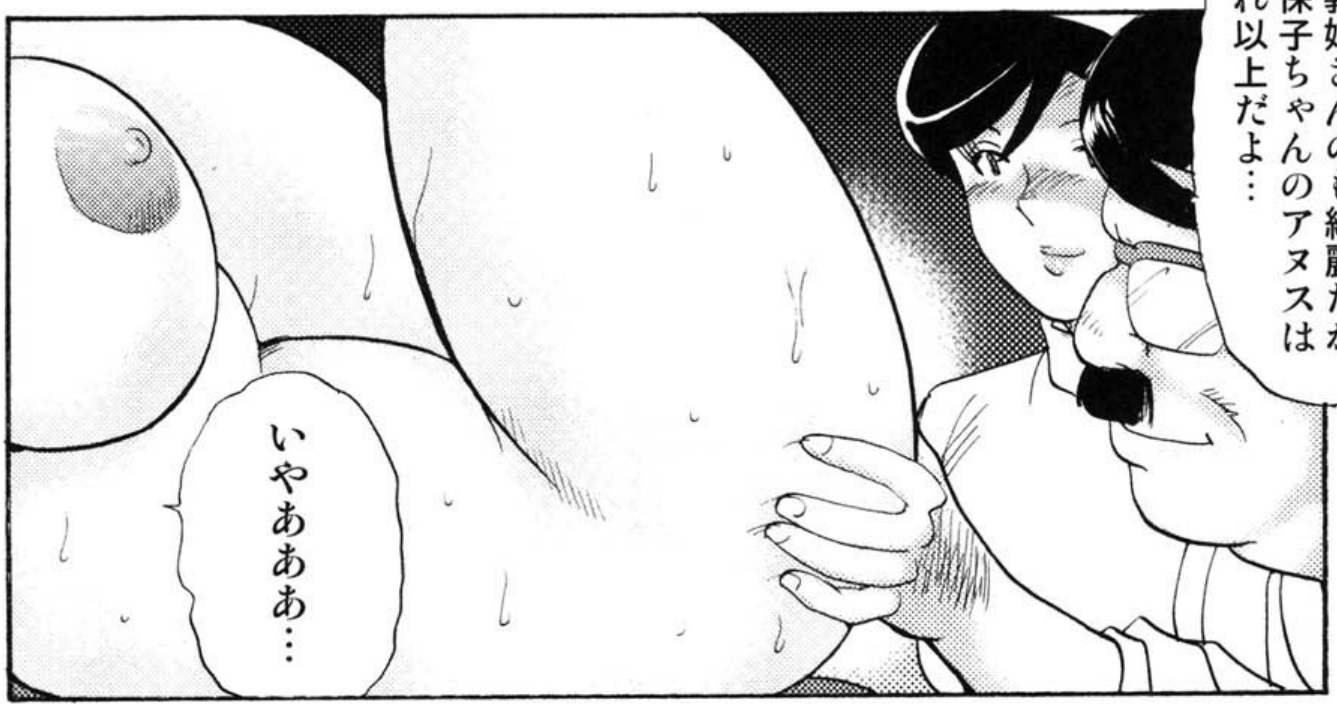
奈保子ちゃんは
元々薄いから
あと二~三回で
終わるよ…
ついでに腋も
やろう…
そ…
そんな…

うあああ
〜〜っ!!
痛っ!!
許してぇ〜〜

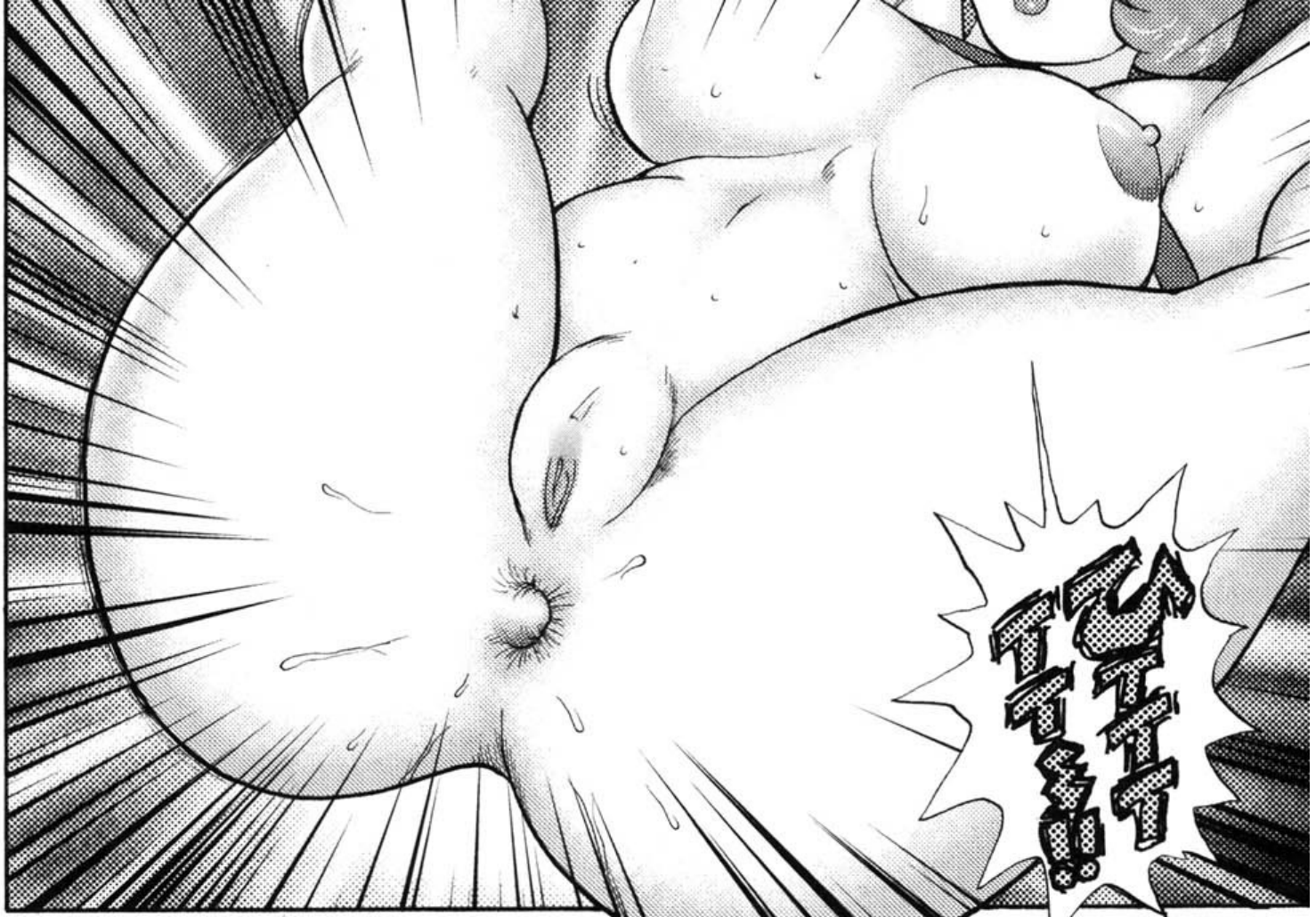
脱毛処理の後は
会田にアヌスを
犯された…
いっ
いやあああっ
うふふふふ


くちゅくちゅ

うあああああ
ひイイイ…ッ
ダリダリ


素晴らしいアヌスだよ
お義姉さんのも綺麗だが
奈保子ちゃんのアヌスは
それ以上だよ…
いやあああ…

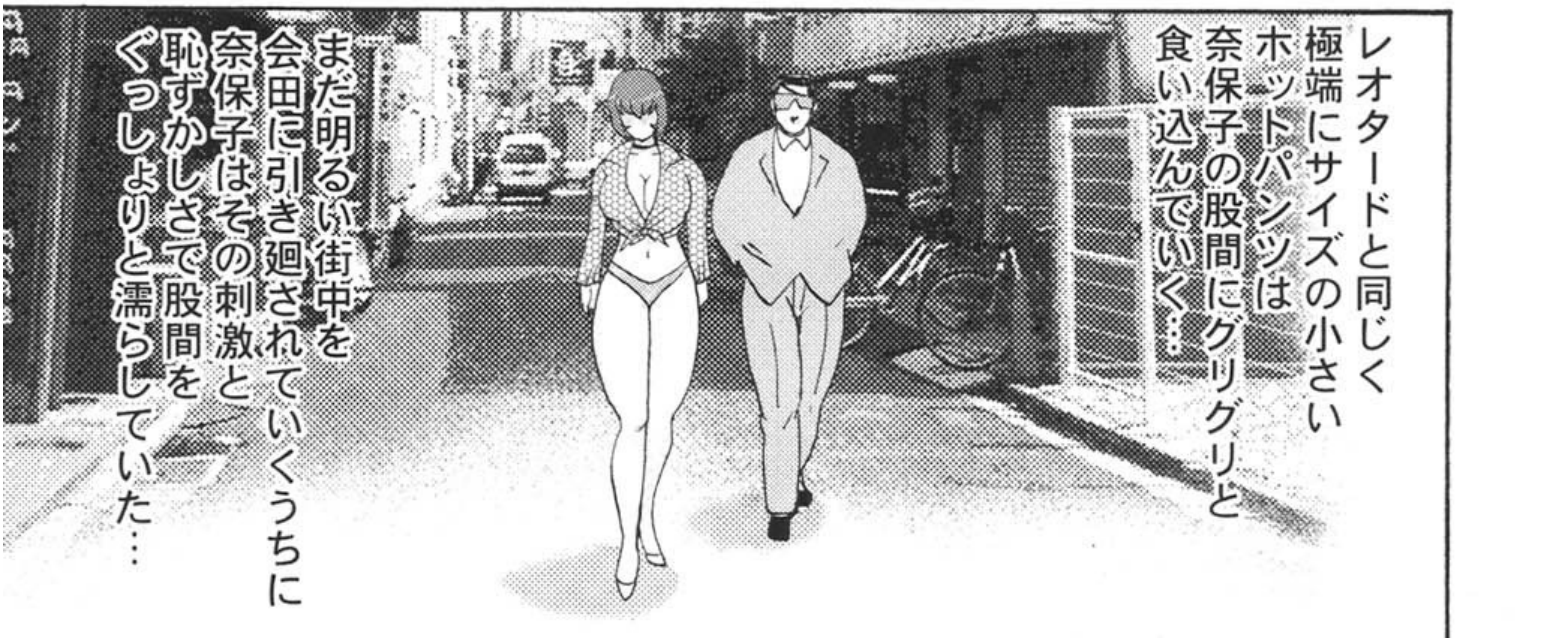
ううむ…
理想的な
アヌスだ…
ゲッ
!!
ううむ…この
きつさが
たまらんな…
あううっ



シャワーを浴びる事を
許された奈保子は
一階のブティックへ
連れて行かれた

今日 奈保子に渡されたのは
小さなビニール製の
ホットパンツだった…

……
可愛いわよ…


レオタードと同じく極端にサイズの小さいホットパンツは奈保子の股間にグリグリと食い込んでいく…
まだ明るい街中を会田に引き廻されていくうちに奈保子はその刺激と恥ずかしさで股間をぐっしょりと濡らしていた…

あっ…
ああぁ…

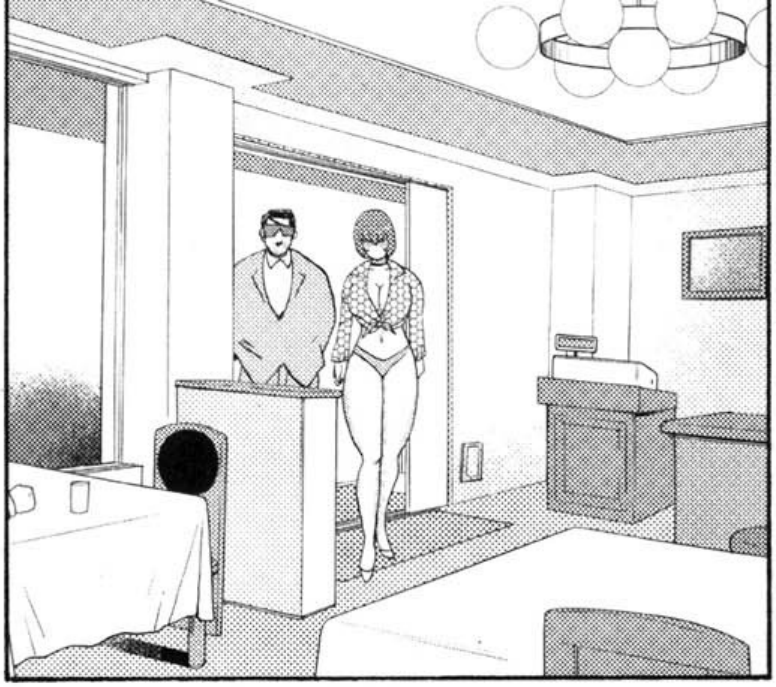
その上食い込んだ局部が
異様にほてりむず痒くなって
来た…実はホットパンツの裏地に
薬品が塗込まれていたのだ…

そうとも知らぬ奈保子は…公衆の面前で
股間をかきむしることも出来ず…痒くなった局部を
ただむやみにホットパンツにこすりつけて
その痒みをいやそうとするのだが…
そうすればする程痒みはいや増すのだった…

ううむ…

あ…あの…

お…お願い…
もう歩けません
どこかで
休ませて下さい
……
アヌスが
痛むのかね？
最初はしょうが
ないさ…
いずれ後の穴も
気持ち良く
なるんだ…
もう少し
我慢しな…
あの店で
食事休みだ
ち…違いますわ
あの…パンツが
食い込んで…
なんだ…食い込んで
感じているのか…
全く始末に終えん
淫乱症だな…
あんっ



URANIUM
OPEN

待たせたかね…
すまんすまん
いや どうも

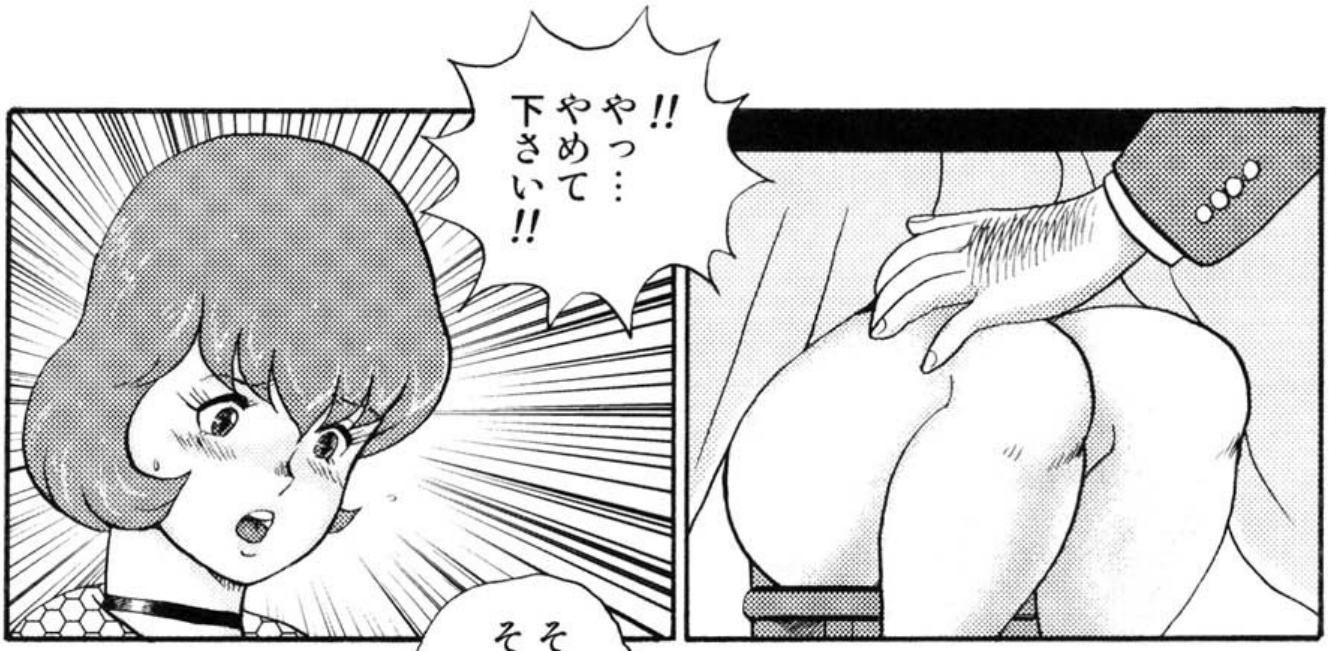
……

私も今来たばかりですよ…
若草ビルの一階に入る吉沢と申します旅行の代理店です白鳥先生はよく存じあげてますよ…

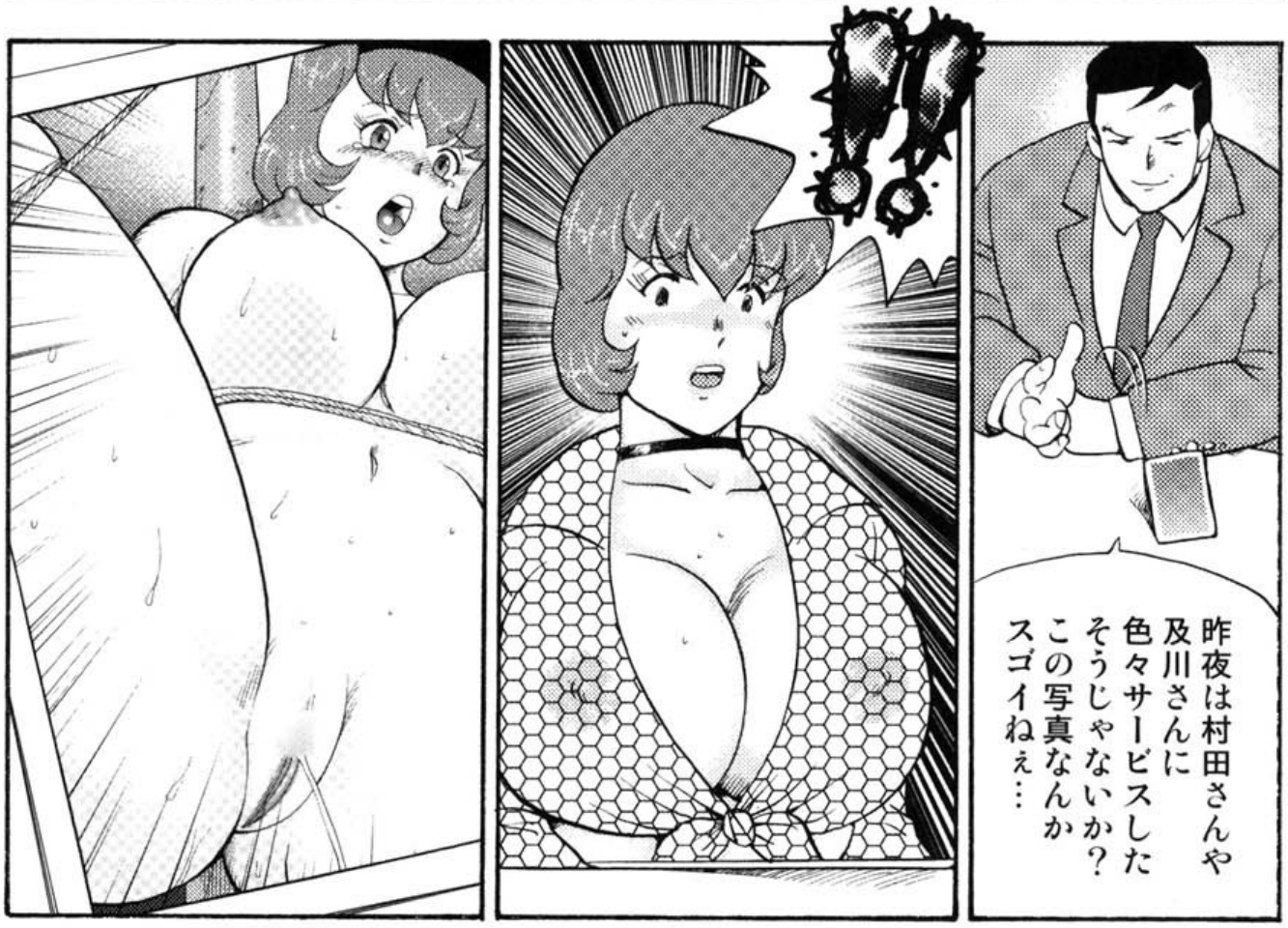
は…はあ…よろしくお願いします…
ま…お座りなさい…

いらっしゃいませ
こちらはこの店のマスター ご主人だよ…ボーイの代わりにオーダーとは恐縮だな…
白鳥先生の義妹さんに敬意を表しに来たんですよ…こんな美人がうちで働いてくれればねぇ…

僕はローストビーフにしよう…奈保子ちゃんは何がいいかね？
あ…あの…食欲がないので…お茶でいいです…
これから仕事があるんだから無理にでも腹に入れた方がいいよ
それじゃ…お嬢さんの仕事のためにとびきり精のつく料理を用意しましょう…
!!
あのおやじは…棚橋といってやはり若草ビルの地下にレストランを出すんだ
…と云えばもうわかっているだろ？私も彼も会田さんと同じく…理事のメンバーなのさ
昨日はお義姉さんを映画館で楽しませてもらったが…今日はお嬢さんのお宅へお邪魔しますよ


!!
やっ…
やめて
下さい!!

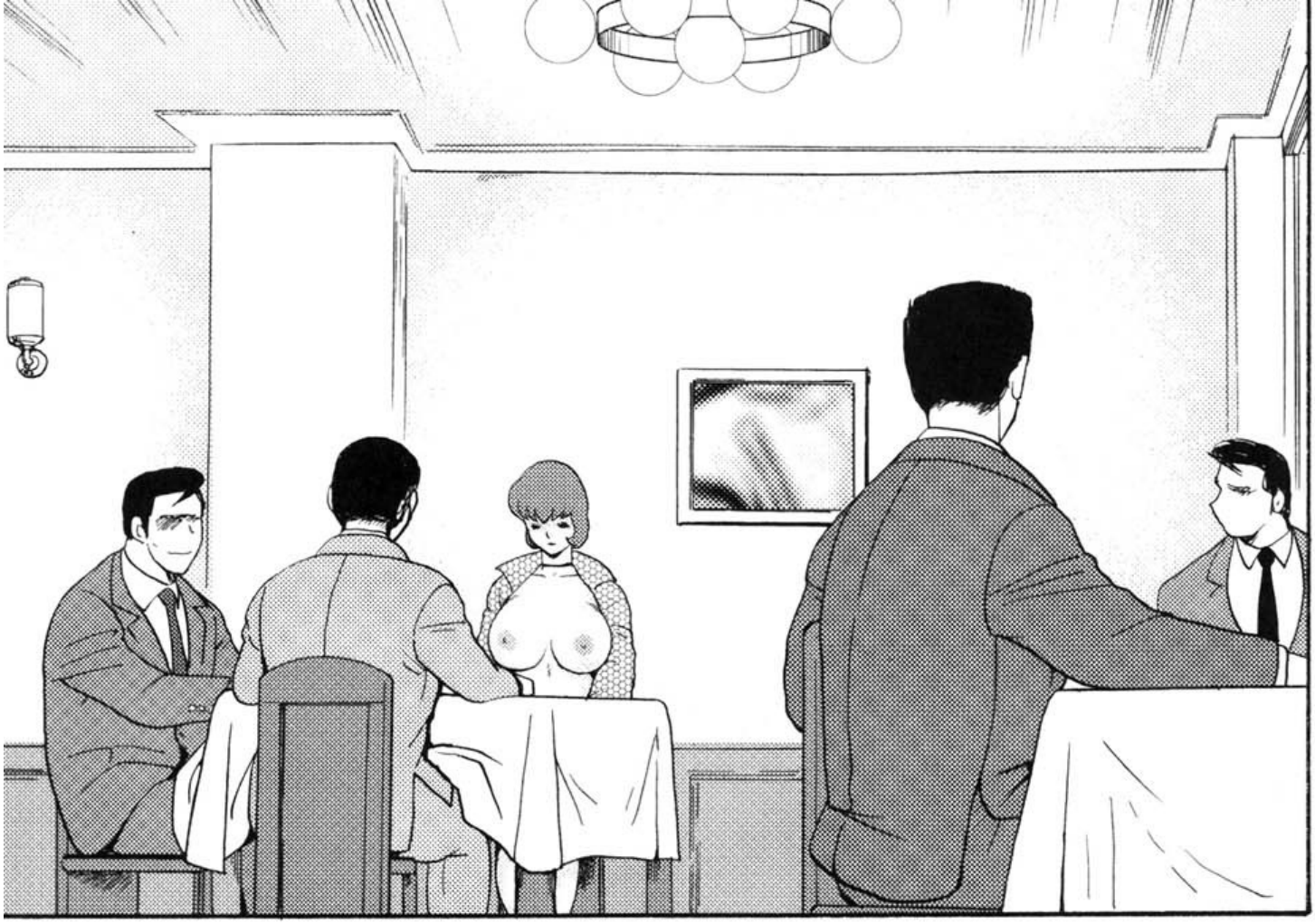
奴隷のくせに逆らうん
じゃない どうせこれから
ノーパン喫茶で裸に
なるんだろう?
ブラウスをほどいて胸を
丸出しにしな
そ…
そんな…


昨夜は村田さんや
及川さんに
色々サービスした
そうじゃないか?
この写真なんか
スゴイねぇ…

この写真をここでバラ撒こうかね？
うう…

……
プルン。
ああ…こんな所で…
プルン。

ガラ…



ああ…
み…見られている
大勢の知らない人に…
私の事を…
イヤラシイ露出女だと
思ってるに違いないわ…
ドキン
ドキン

店の客はみな吉沢に
勧誘された後援会員である
実物を見て気に入ったら
入会するという連中が
招かれていたのだが…

そんな事を知る術もない
奈保子は彼らの視線を
意識すればする程
露出の快感を
感じてしまう…

奈保子ちゃん
乳首が立って
きてるぜ…
!!
見られるだけでそんなに
乳首をおっ立てるとはな…
たいした露出症だな…
遠慮せずにおっぱいを
もみもみしたらいい…
そ…そんな…
は…恥ずかしくて
死にそうなんです
お願いですから
もう許して下さい
写真はまだあるんだぜ
ううっ

……
ああ…
見られている…
ザワ…

レストランのざわめきの中でその一角だけが
妖しい静寂に支配されていた…
男達の視線を浴びる中
奈保子は自らの乳房を
こねくりまわし…
乳首を嬲り続ける
うちに…いつしか
時も忘れ快感に
溺れていった…
ホットパンツが食い込む股間を吉沢に愛撫されるうちに
局所は熱く潤い さらに美少女の意識はめくるめく
七彩の虹に包まれ いっそう豊満な胸をもみこむ指の
動きは熱心になっていくのだった…

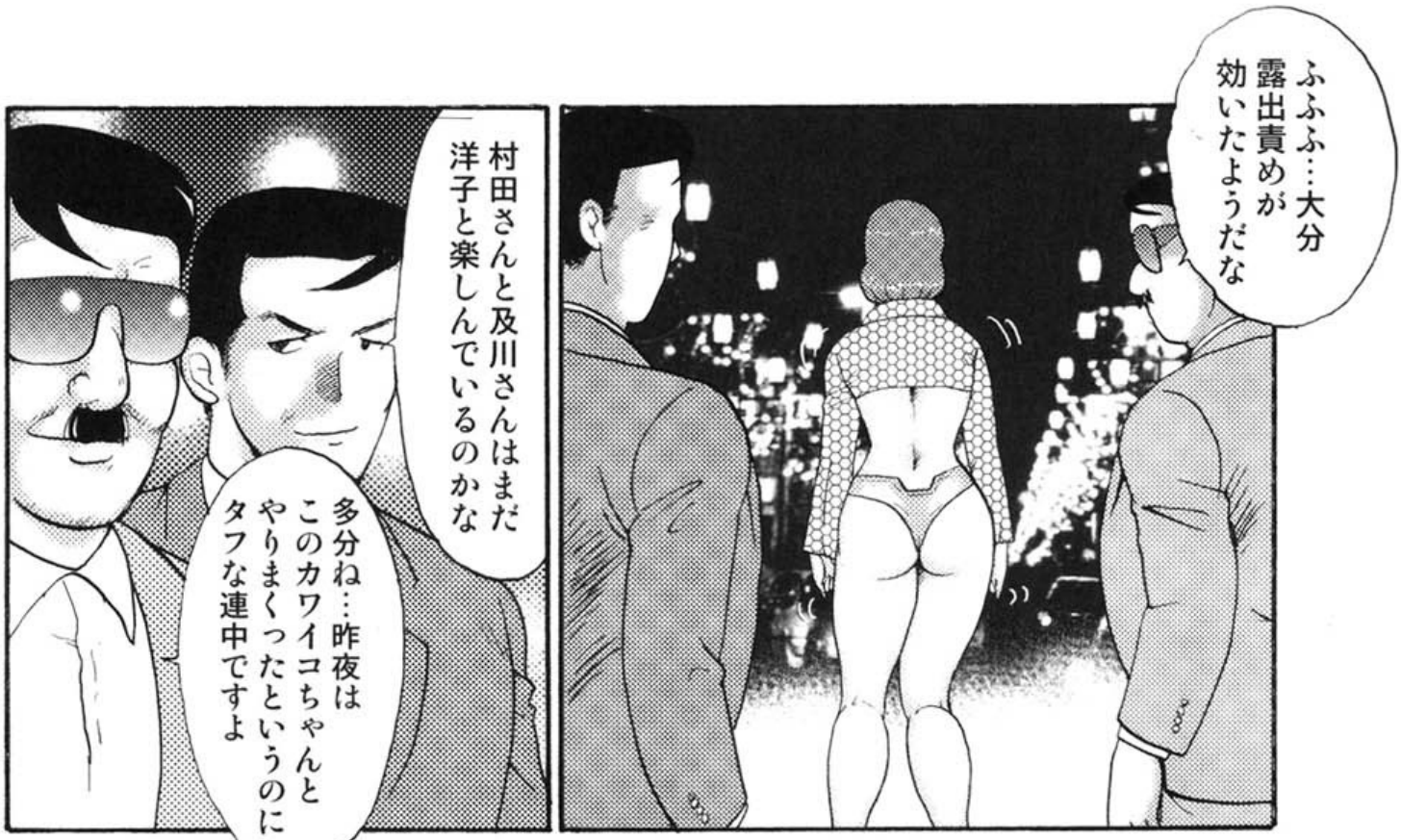
ふふふ…
露出狂の素質
抜群のようだな

フホッ!!
!!

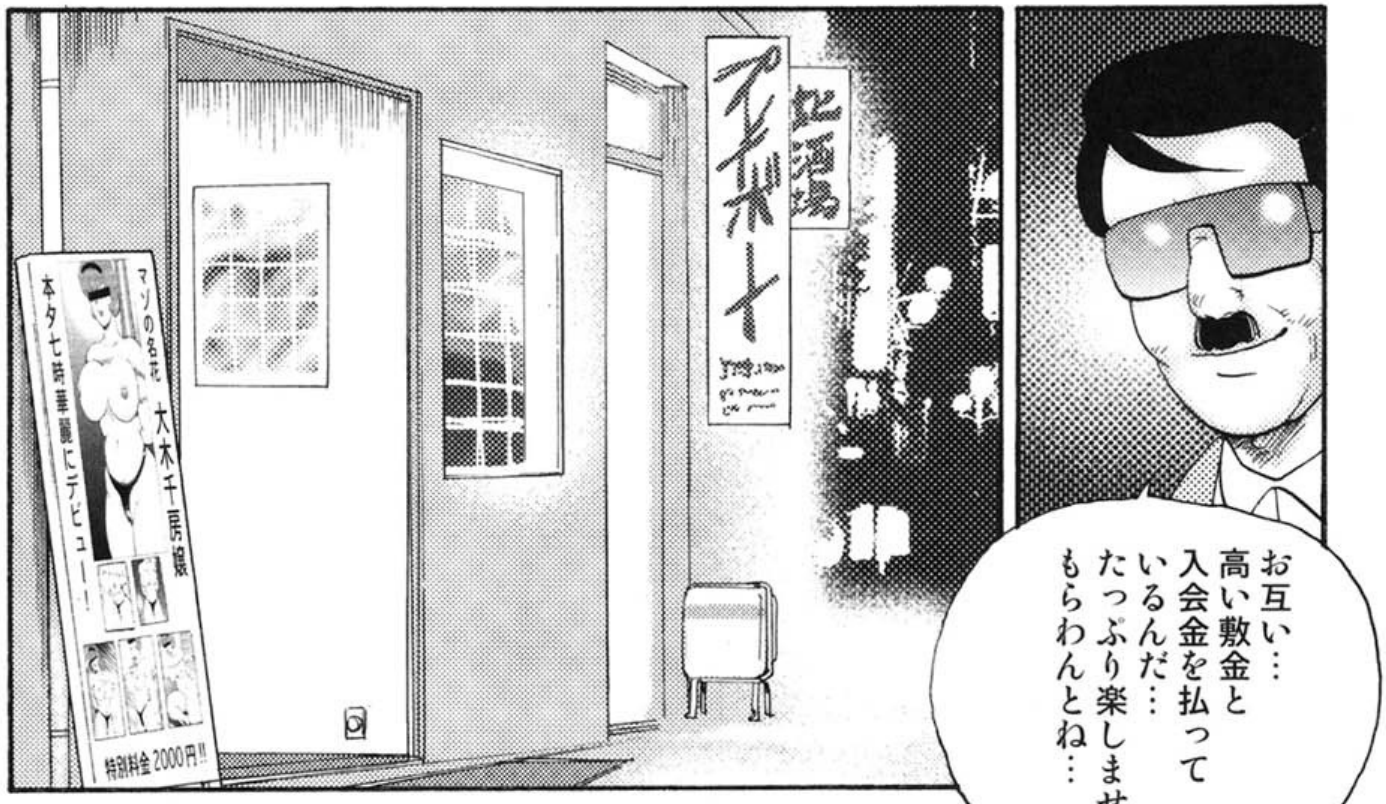
いつまでモミモミしているんだ
料理が冷めてしまいますよ
しかし…聞きしに優る
露出好きだねえ…これから
毎晩ここでやってもらおうかな
いい客寄せになる…

何を食べたのかも
わからないほど
羞恥にくるまれて食事を
終えた奈保子は再び
会田と吉沢に夜の街へと
連れ出された…

ふら…
ふら…


ふふふ…大分
露出責めが
効いたようだな
村田さんと及川さんはまだ
洋子と楽しんでいるのかな
多分ね…昨夜は
このカワイコちゃんと
やりまくったというのに
タフな連中ですよ

あんただって
夜っぴいて洋子を
責め抜いて…
さっきはこの子の
バックの処女まで
いただいたそう
じゃないか…
その上今夜も
頑張るんだから
人の事は
言えんよ…


お互い…
高い敷金と
入会金を払って
いるんだ…
たっぷり楽しませて
もらわんとね…
マゾの名花 大木千恵美
本タレ初単体にデビュー!
特別料金2000円!!

おやおや
珍しく店に
行列が
出来てるぞ？
面白い看板が
出ているぜ…
奈保子ちゃん
見てみろよ

マゾの名花 大木千房嬢
本夕七時華麗にデビュー！
特別料金2000円!!

ああ
もうお終いだわ…
こんな写真を
町中に出されたら

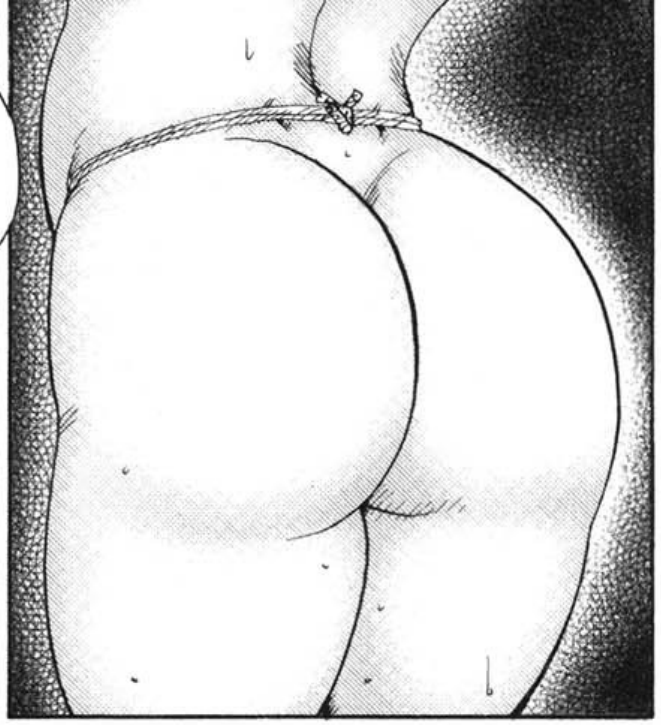
もう観念するしか
あるまい？ 奴隷の
素性までバラされて
恥の上塗りをしたく
なければせいぜい
露出狂のマゾに
なりきるんだな…
君が客を呼べなければ
洋子がこの店で
働かされるかも
しれんぞ…
有名なプリマが
ノーパン嬢にされたら
大騒ぎだろうよ…

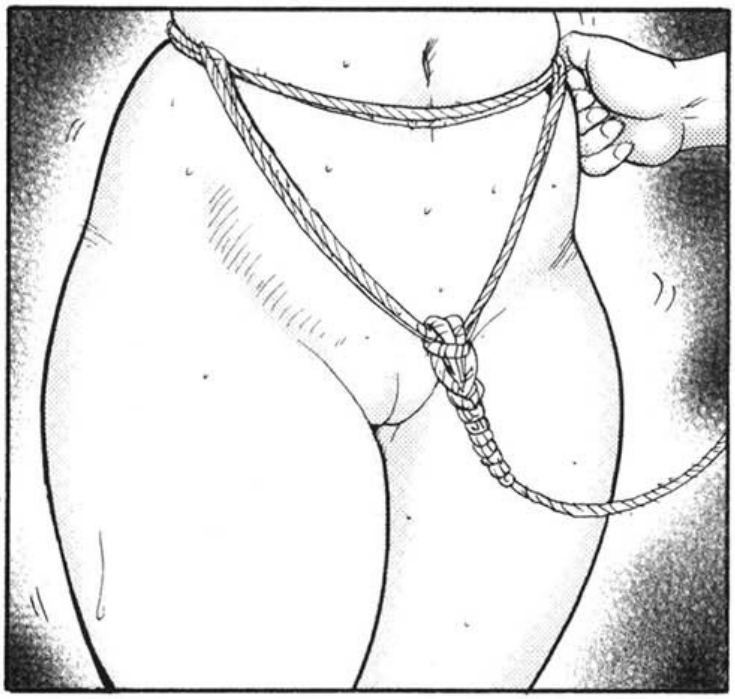
敬愛するお姉さまを
そんな目に会わせること
だけはなんとしても
防がなければ…
たとえ私が
どんな恥を
かこうとも…
こうなったら…人前で
辱められるのを喜ぶ
マゾの露出狂になるしか
私の生きる道はないのよ…
お姉さまのためにも…
耐え抜いてみせるわ…

店がはねるのは十一時だったな…
ここで待ってるから今夜はよろしく頼むぜ… お嬢さん
……
あの… 遅くなって…
君は人前で恥ずかしい目に会わされたり虐められたりするのが大好きなマゾなんだってな
若狭さんが遠慮なくしごいてくれと電話してきたよ… ところで…
君は褌マニアだと聞いたけど… 本当かね？
え!?

この縄を
股に締めて
店に出すよう
云われてね…
これも仕事だからね…
さっさと裸になりな！
そんな…
手をどけて!!
脚を開くんだ
手を頭の
上で組むんだ
うう…

そら
前を
向くんだ
あっ…





あうっ!!

もっと脚を開けよ

こら!!
動くなよ!!
うまく締められ
ないだろう!!
あうっ
グッ
ギッ

うっ!!
あああっ

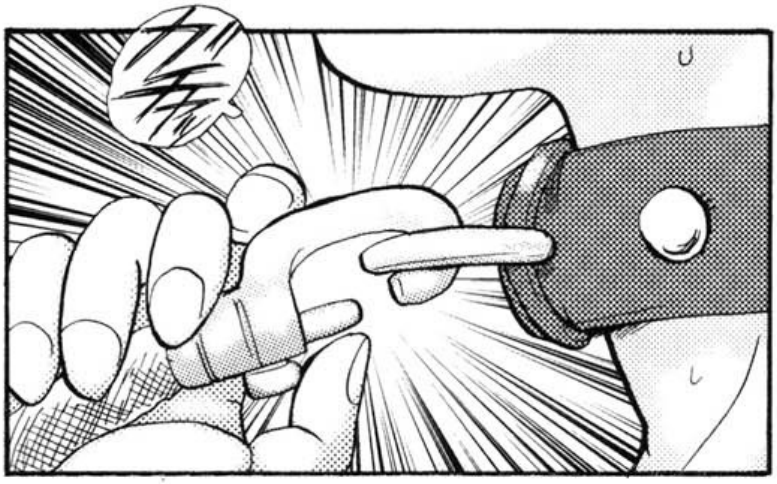
大きなこぶが作られた
ズイキ縄が奈保子の
敏感な部分に食い込み
刺激する…

ちょっと
キツかった
かな…
うっ…
うあああ…
あら!?
いるじゃない
さっさと店に
出てよ!!

あらあら…
今日は縄の褌？
ああ…
奈保子ちゃんの
たっての望みでね

あいかわらず
いやらしい
変態ねぇ…

あうっ
そらっ!!



あっ!!
お客が待ってるんだ!!
おっ!!
あれだ!!

お待たせいたしました!!
マゾの名花 大木千房嬢を
紹介します!!
ひっ!!
ひいいっ!!

SMモデル界の女王と謳われた
千房嬢ですがウェイトレスの経験は
ございませんので何か粗相が
ありましたらお申し付け下さい！
厳しく躾けていくつもりでございます
本人も…露出症のマゾとして
どのようなお仕置きにも耐えると
申しておりますのでお客様もよろしく
ご協力をお願いいたします!!
大勢の客の視線が奈保子の裸身に突き刺さると…
つい先程義姉のためにと覚悟を決めたのにもかかわらず
彼女の膝はガクガクと震え…萎えそうになった…
しかし同時におぞましい被虐の快感と自己犠牲の
陶酔感に股間を濡らしてしまったのも事実だった…

……

村田と及川にさんざん嬲られた後…
ようやく入浴を許された洋子は
再び次の理事の相手をするために
化粧鏡に向かっていた…

若狭やマヤ 立花だけでなく
何十人もの理事に性奴として
仕えなければならないなんて…
これじゃ娼婦よりひどいじゃ
ないの… このままじゃ…
それこそ気が狂ってしまうか…
淫乱なマゾになってしまうわ…

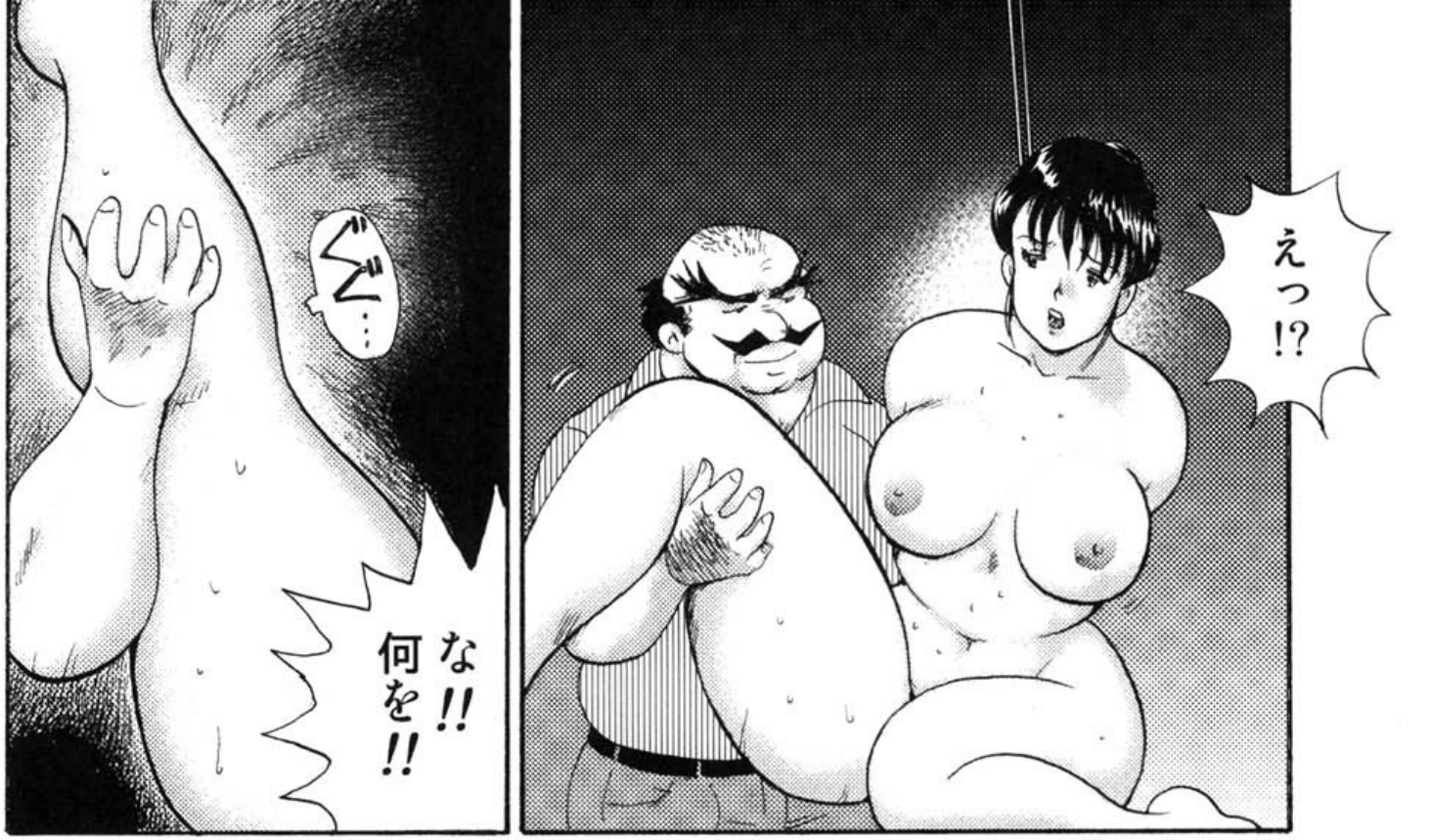
若狭に自宅を取り上げられ
奴隷契約書と五千万の違約金…
そして無数の卑猥な写真やビデオを
撮られてしまっている…
その上 奈保子まで
人質にとられたも同然と
あってはこの蟻地獄から
逃れようがない…

おい
まだか？
は…
はい！

あっ!!
さあ…
手を後に
回せ!!
ああ…もう縛られ
なくても逃げ隠れは
いたしませんのに…

ご主人様を迎える
奴隷は縄付きと
言ったろう!!
ううっ!!
ギリ…

ああ…
なんだか
面白みがないな…
ダンサーらしく奇抜な
ポーズでいこう


えっ!?
ぐぐ…
な!!
何を!!

ああ…
こんな…
日頃の柔軟体操の
成果を見せろよ
ほう…ずいぶん脚が
上がるようになった
じゃないか…

ああっ!!
こんな…ひどい!!

初対面の人に
こんな姿で
会わせるなんて…
あんまりです…
それなら大丈夫だ
これから来る理事は
お前のよく知っている
方だからな…

ええ？
知ってる人って
誰なんです!!
ナキ
ほれ…おいで
なすった…
会えばわかるよ
若狭さん
遅くなりました…
お久しぶりですな
洋子さん 相変わらず
お美しいが…これはまた
どぎつい歓待ぶりですな
ふふふ…

あっ…
あなたは!!

社長の葬式
以来ですかな…

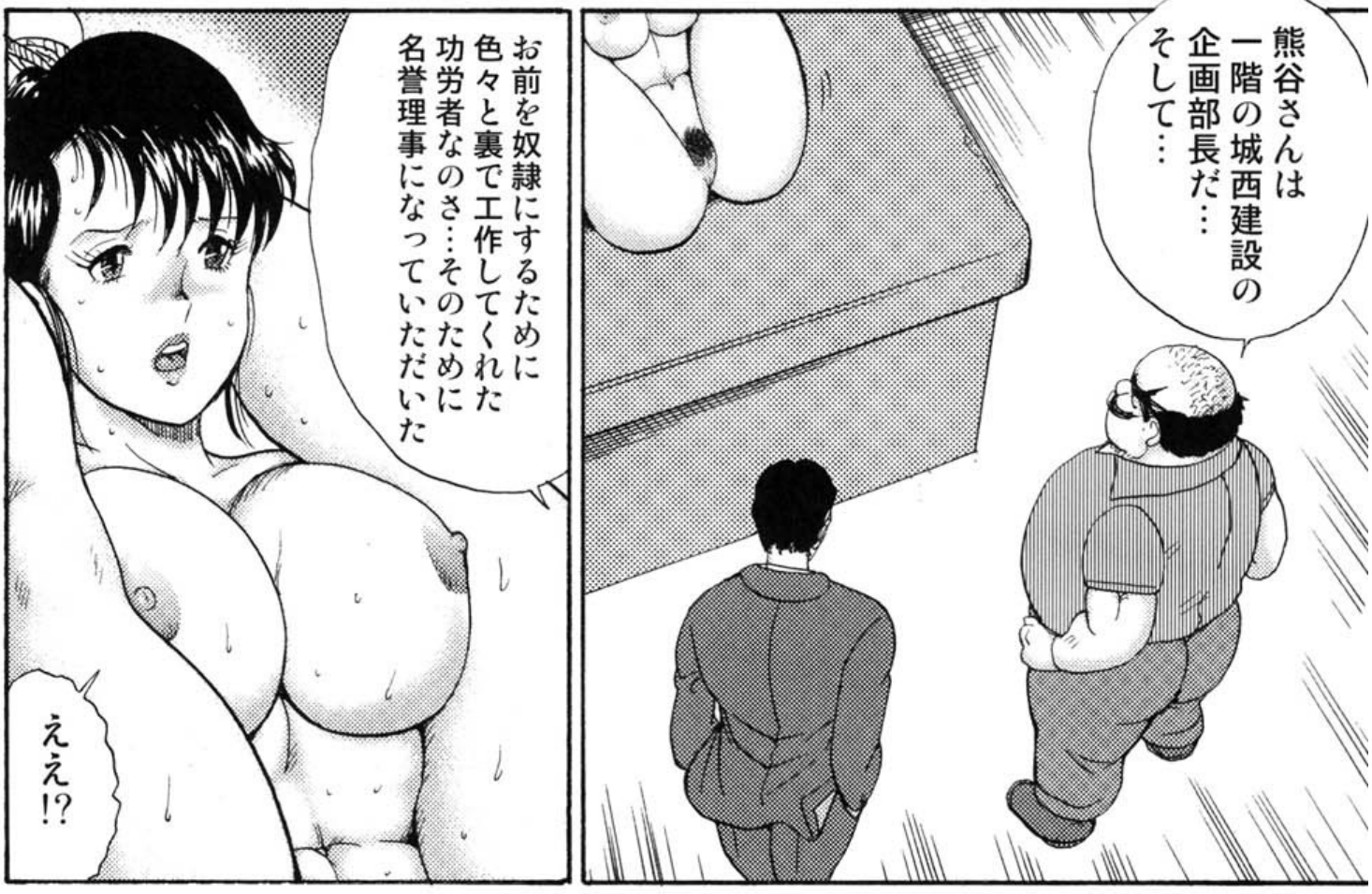
この男は
熊谷志郎といって
かつて洋子の父が
経営していた工務店の
営業部長だった…

しかし…洋子が
未亡人になるや…
しつこく求婚を
繰り返し…断られると
無理矢理ものに
しようと
洋子を襲ったのだ…

おねえさま!!

奈保子が帰宅したため
ことなきを得たが…
当然熊谷はクビになり
工務店を去ることに
なったのが一年半程
前のことだった…

出ていって!!
すぐ出ていって
下さい!!
失礼な事を
言うもんじゃない
以前は社長令嬢と
使用人という関係
だったかもしれんが
今は奴隷と
ご主人様なんだぞ
なんで
すって!?

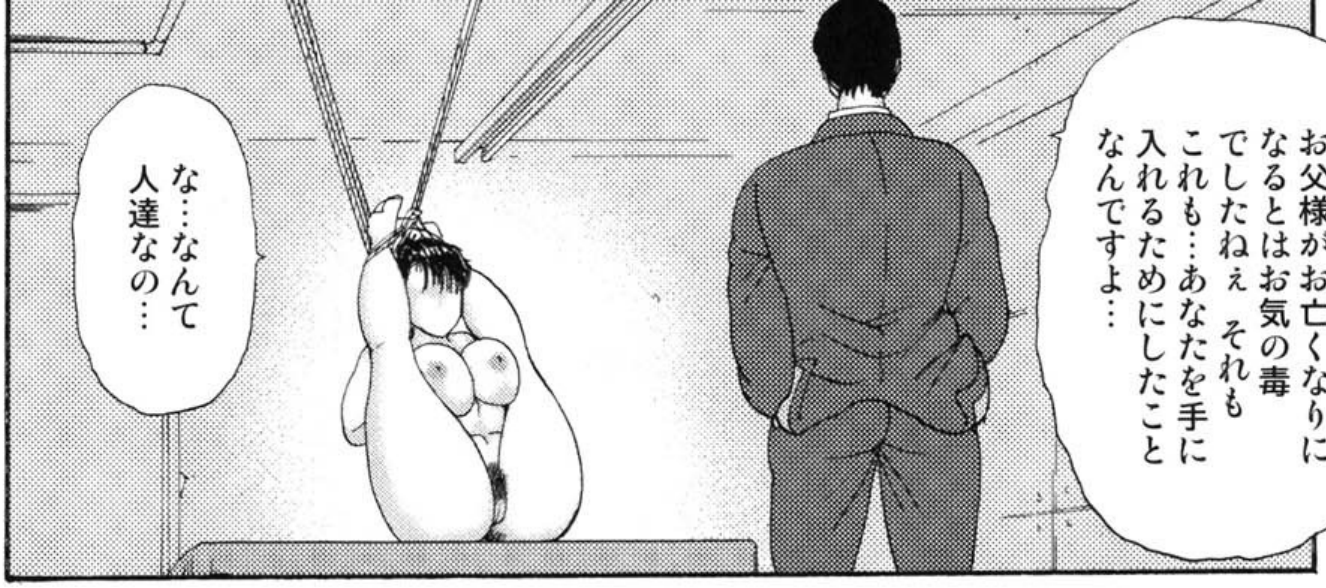

熊谷さんは
一階の城西建設の
企画部長だ…
そして…
お前を奴隷にするために
色々と裏で工作してくれた
功労者なのさ…そのために
名誉理事になっていただいた
ええ!?

白鳥工務店をクビになってからすぐに城西建設の伴内社長に拾っていただきましてね…実は…
伴内社長と若狭さんはある趣味を通して以前から親しい仲だったんですよ

……
あなたを奴隷妻にしようとして失敗した話をしたら…協力してくれるということになりましてね遠大な計画を立てたんです…まず…

白鳥工務店の得意先をすべて城西に鞍替えさせて資金繰りにつまったところに若狭さんから高利の融資をさせ倒産に導いたんですよ…

な…なんということを…


お父様がお亡くなりになるとはお気の毒でしたねぇ それもこれも…あなたを手に入れるためにしたことなんですよ…
な…なんて人達なの…

結婚を断られクビにされた腹いせに会社を倒産させるなんて…!!
卑劣にもほどがあるわ!! 父はあなた達に殺されたようなものよ!!

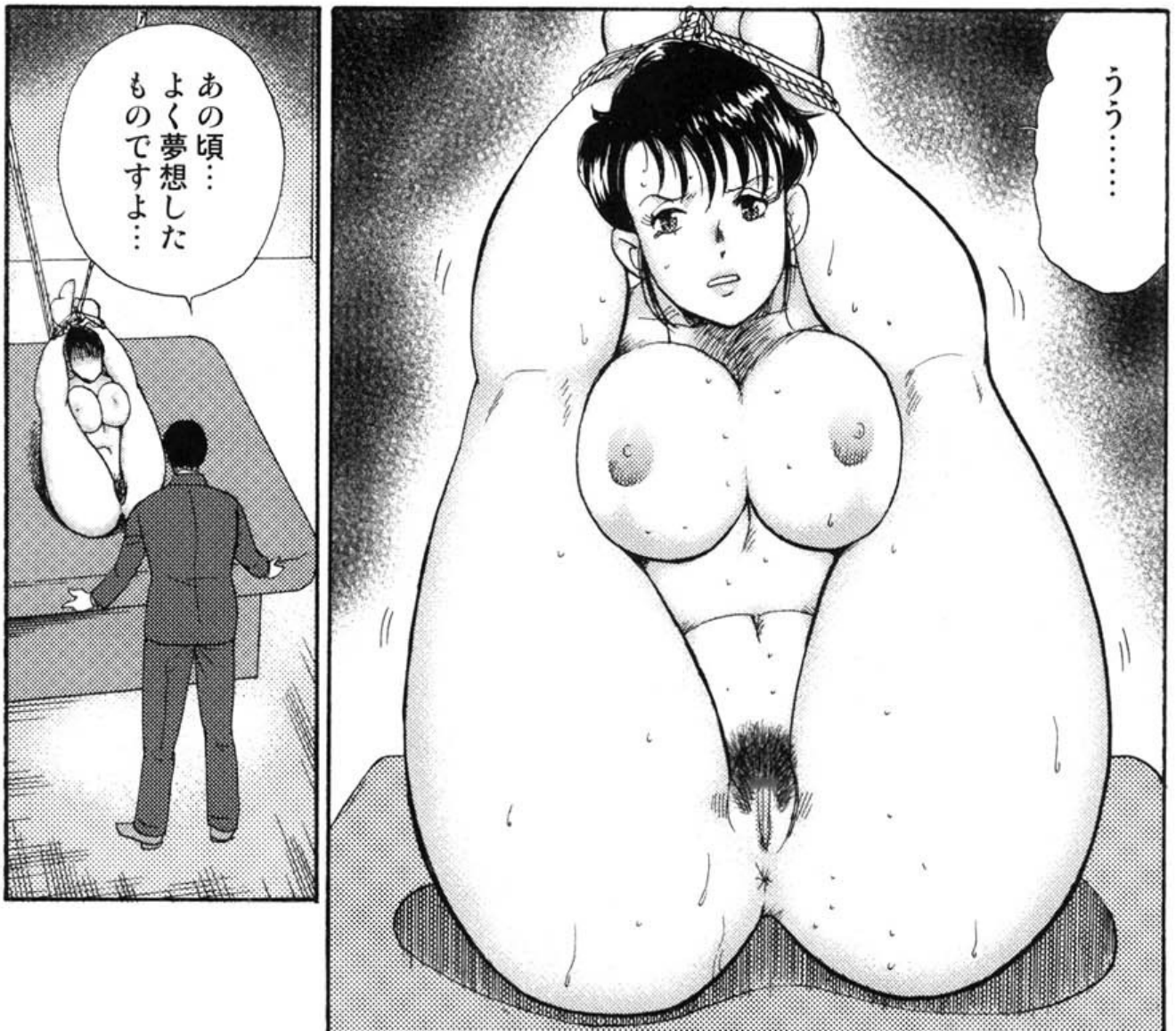
洋子の言葉は的をはずしていなかった…彼女の父が倒れたのは若狭が借金のカタに洋子を妾に欲しいと言ったのを聞いて激怒した父が脳出血を起こしたからだった…

それだけじゃないわ 私達を罠にかけなんの関係もない奈保子まで理事の慰みものにするなんて 鬼!! ケダモノ!!

……ビジネスの世界は非情ですよ
そ…そうとも… 口惜しかったら金を返すことだな

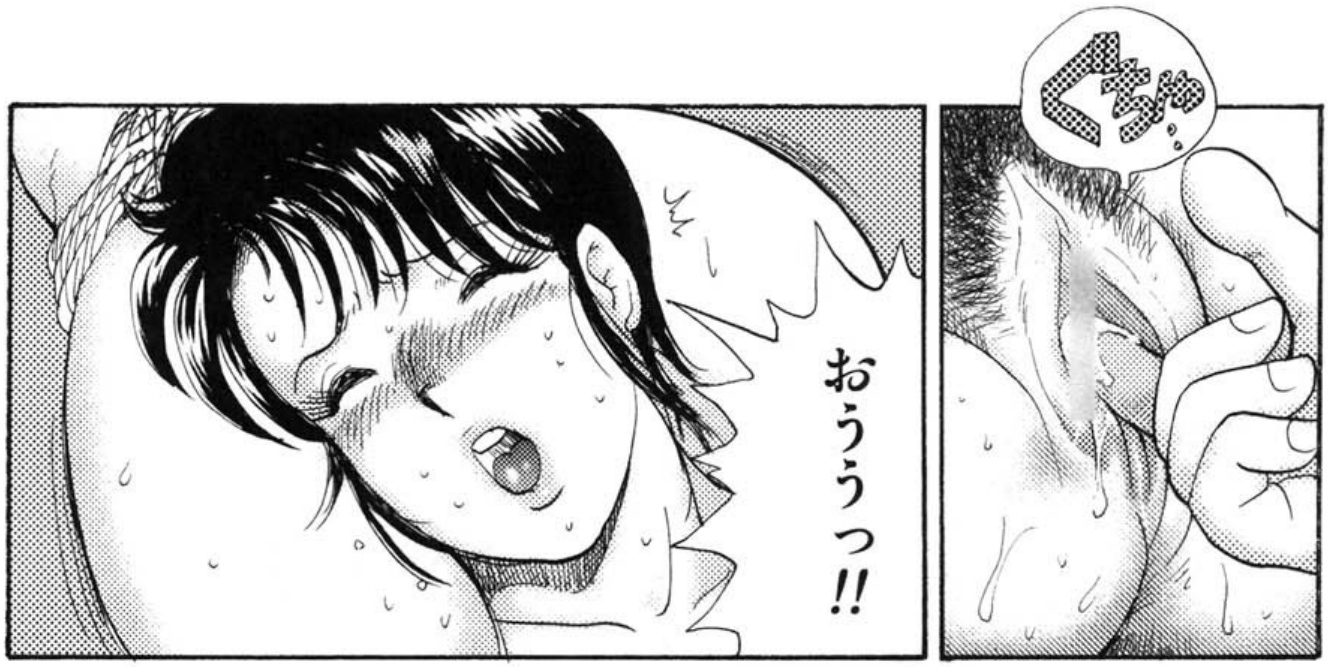
ははは…ずいぶんですな
しかしあんたはその…
ケダモノの奴隷なんだよ
服従の誓いをたててくれ
いやよ！ 人でなしの
言う事なんか死んでも
聞くもんですか!!

どうもまだ…
社長令嬢…
いや…プリマの
プライドが捨て
きれないよう
ですな…
奴隷になって間も
ないので無理も
ないが…
あそこを丸出しで
怒っても様に
なりませんよ


うう……
あの頃…
よく夢想した
ものですよ…

結婚したらこうして縛り上げて奴隷妻の誓いをさせようとね…
私と結婚すればひとりのご主人様に仕えるだけで済んだのに…

なあに…この女はひとりのご主人様ではとても満足出来ない淫乱症なんだ…毎日いろんなご主人様に可愛がってもらって歓んでるよ
なる程… これだけいい身体をしていれば無理もない…ここもいい締まりらしいですな…
いっ
いやっ!!
触らないで!!


くちゅ。
おううっ!!

イヤイヤ言いながら 変な声を出すじゃないか
言ったでしょうこの女はマゾの露出狂なんですよ興奮してるんだ

あっあっ…ああん…
確かに名器だな指が食いちぎられそうだ… 洋子さんいい加減…誓いの言葉を言って下さいよ

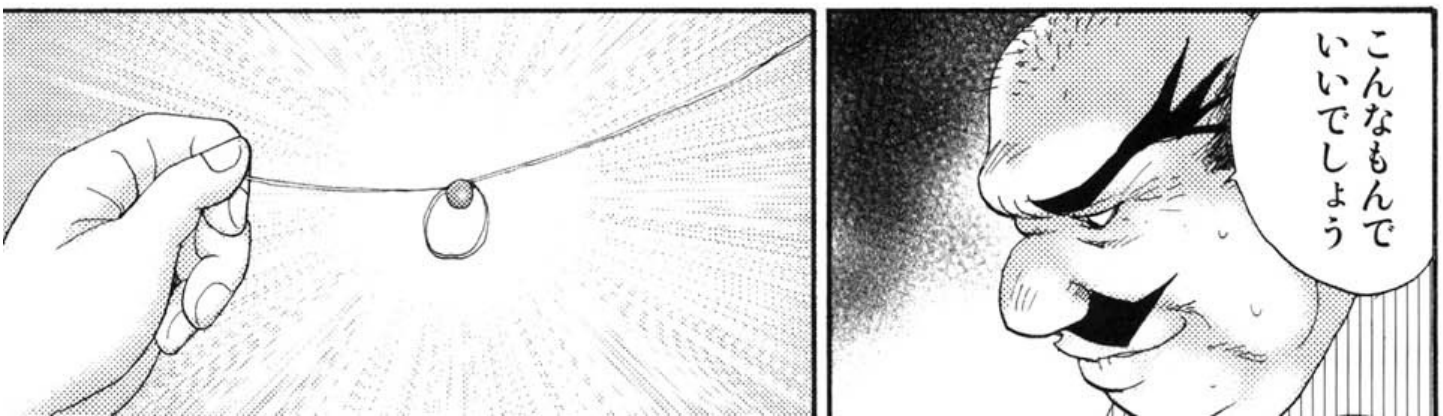
い…いや!!
誰が…あうっ
おおうっ!!
熊谷さん
もっといい方法が
ありますよ
いつまで我を
はるつもりかね?

釣り糸?
洋子さんの
クリトリスを
こいつで吊るん
ですよ…

ほ…ほう…
洋子さんの
クリトリスを
もっと剥いて
勃起させて
下さい…
よし…
ひいいっ

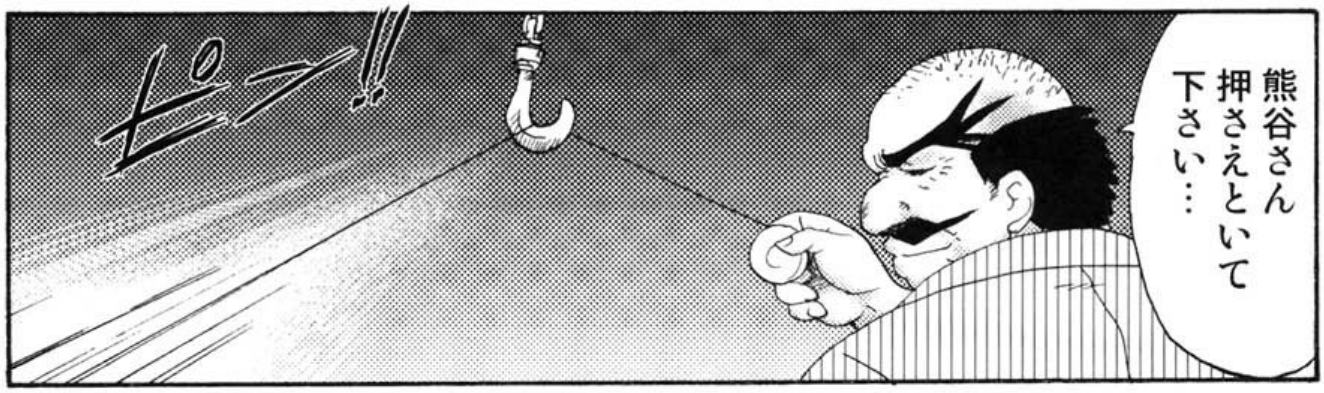
あっ!!
おおおっ!!

あっあああ～～～
やっやめてェェ
～～～～!!
お淑やかな
顔してる割には
クリちゃんは
でかいな…

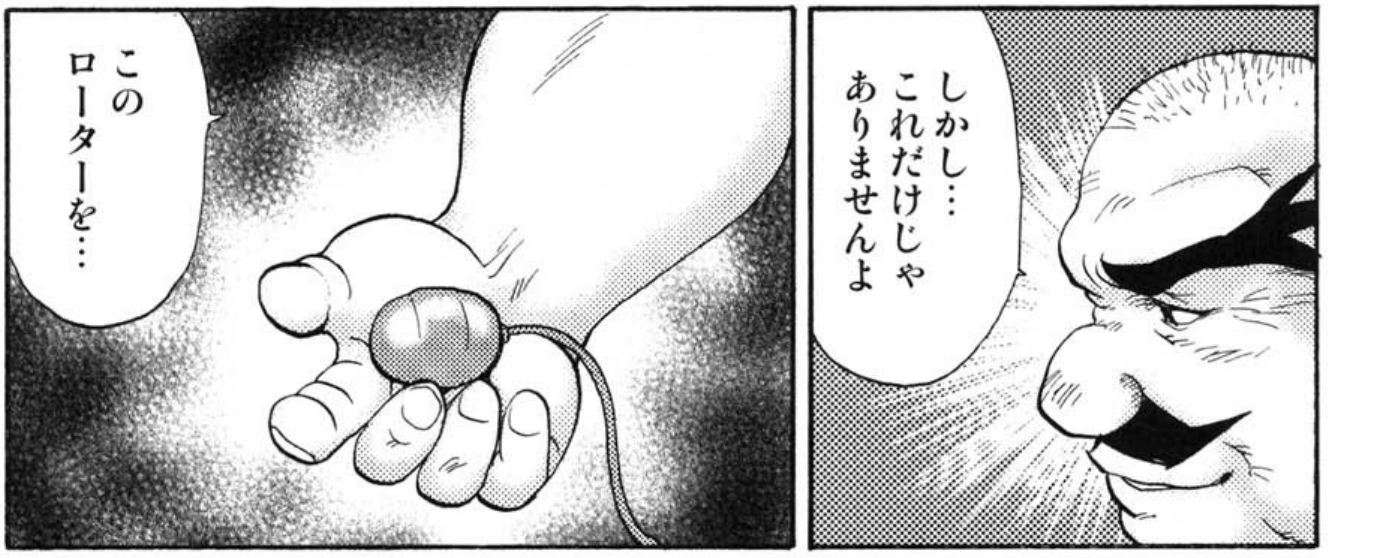

こんなもんで
いいでしょう

キュル!!

うぎゃあああ
あああっ!!


ピン!!
熊谷さん
押さえといて
下さい…

どうです？
洋子さん？
たまらんでしょう
女の中心を
吊られるのは…
ああ～～
ああっ!!
いやあああ…
ひひひ…ご主人様に
汚い言葉をはいた罰だ
ほらほら　動くとますます
感じるぞ

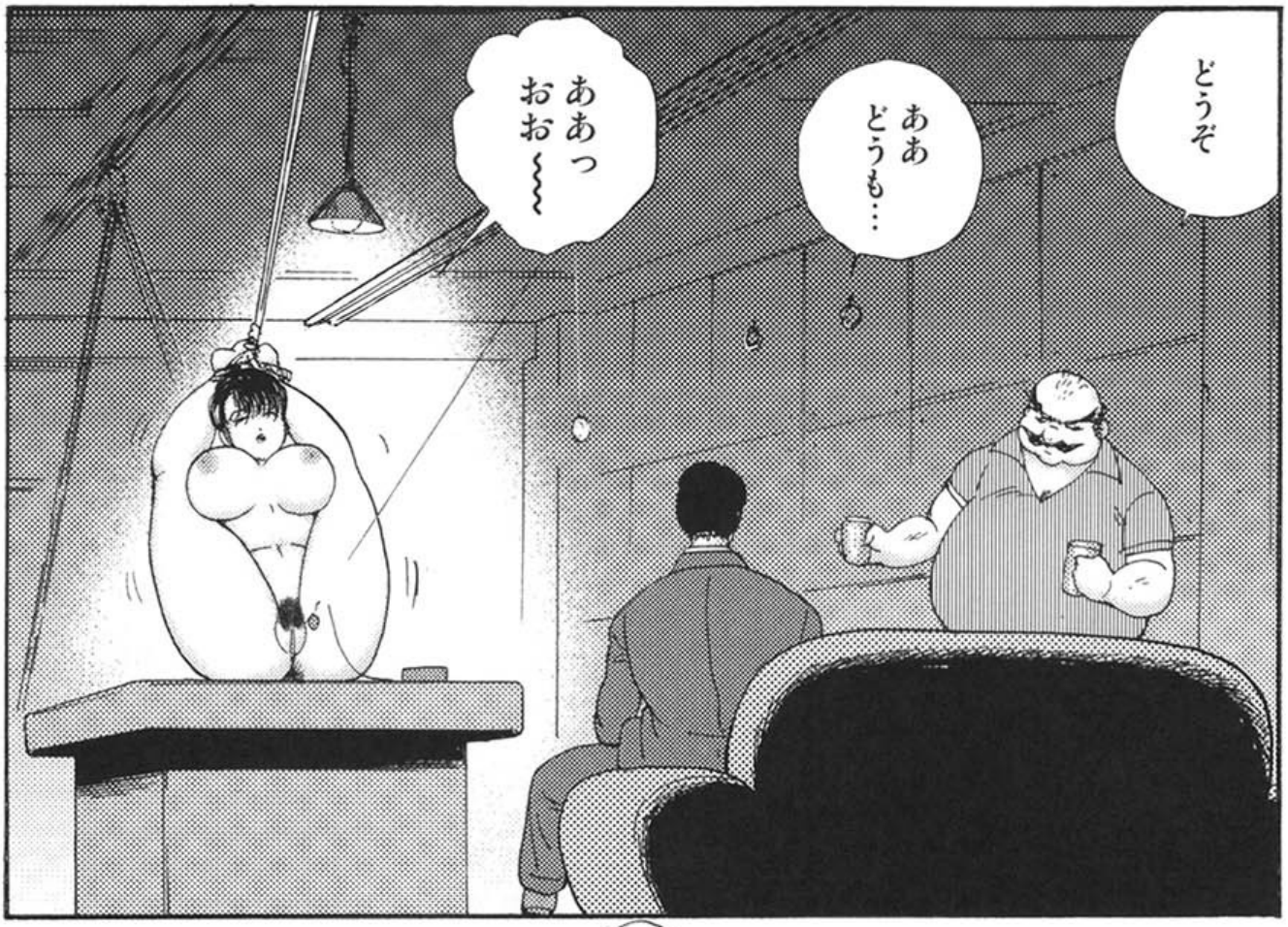

しかし…
これだけじゃ
ありませんよ
この
ローターを…

カチッ
ヒヒヒヒヒ
つあああっ

うあああああっ!!
ひィィ〜〜ッ!!
これは
すごいな
どうです
洋子さん…
たまらん
でしょう?

この責めを
やられた女は
五〜六分で
音をあげますよ
洋子さんは
どれくらい
もちますかな
暴言を詫びて
俺の奴隷になると
誓えば許してやるぞ
いっ…いやです!!
死んだ方がましよ!!
あおおおっ!!

こいつ!!
まあまあ…
いつまでもつか…
ビールでも飲んで
見物しましょう


どうぞ
ああ
どうも…
ああっ
おお〜〜

ふふふふ…
なかなか
がんばりますな
今までこの責めを
一番耐えたのは
奴隷秘書の
衣川冴子君だが…

もっとも彼女は真性マゾで…
いつでもギブアップしていいという
SMプレイでの事だがね…

どのくらい
もったんです？
三十分といった
ところですかな…
何回もいって失神しましたよ
プリマはどれくらい
もちますかな？

テグスで吊られたクリトリスに
ローターの振動が伝わると
強烈な痛みとも快感ともつかない
感覚に洋子は何度もアクメを
味わい悶絶寸前まで
追い詰められていった…

おおっ…
ああっ…
また…
いくっ
すごいな…
あんなに愛液が
あふれてやがる
……
さすがは
マゾだけの
ことは
ある…

洋子さん…
親の仇の前で
そんなに濡らして
恥ずかしく
ないんですか？
くううう…
ダ…ダメよ…
こんな卑劣な男達の
前で感じては…
で…でも…もう…
これ以上は…

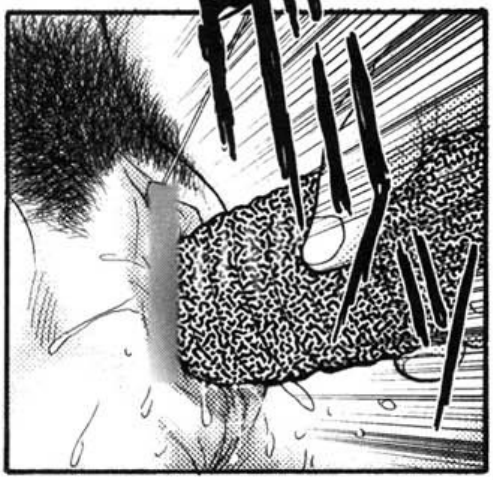
どうです？
さっさと私に
抱いてくれと
お願いしたら？
い…いやよ!!
あんた達の
奴隷になんか…
うああっ!!

しかし
下のお口は
もう涎が
あふれてますよ
淫乱なマゾのくせに
格好をつけるんじゃ
ない!!
うぐぐ…

さすがは元プリマ
これほど強情を
はるとは予想外
ですよ…

こいつを
使いますか…

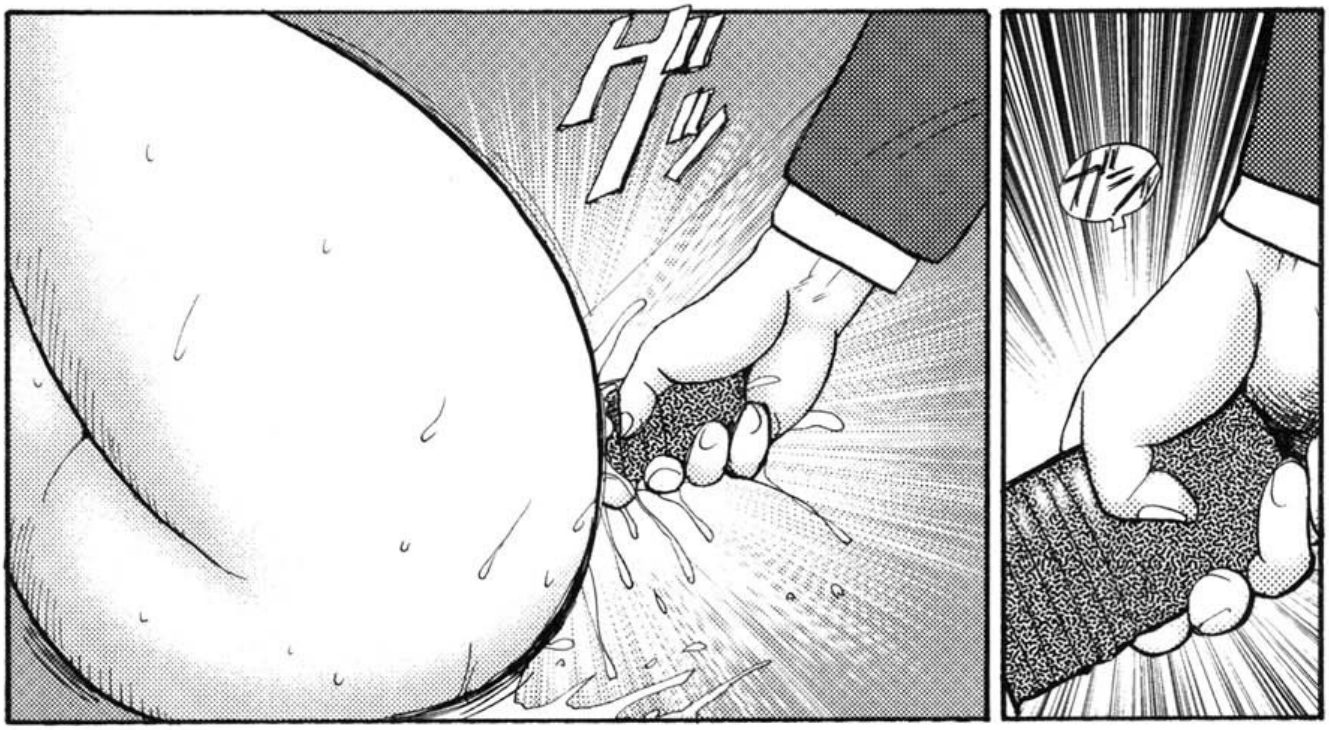
ひっ!!
い…いやっ!!
それは いやあ
ああ～～



おうっ

ドゴール
ビチャッ

熊谷さん
あんたの手で
やってやんなさい
う…
うむ…


ゲッ
ガシッ

ああ～～っ
あおおおお
～～っ!!
そらそら!!
どうだ!!
気持ちいい
だろう!!

どうした?
親の仇に
嬲られて
そんな声出して
いいのか?

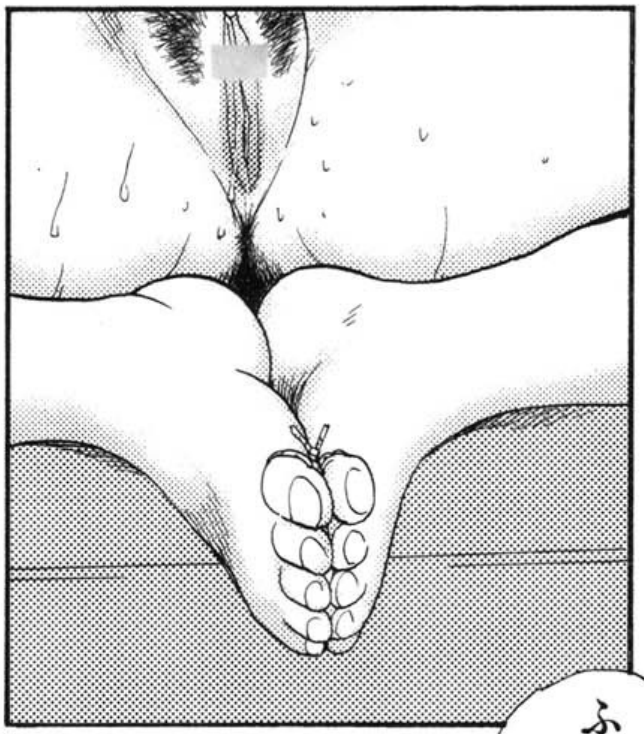
あっ!!
あぐぅっ!!

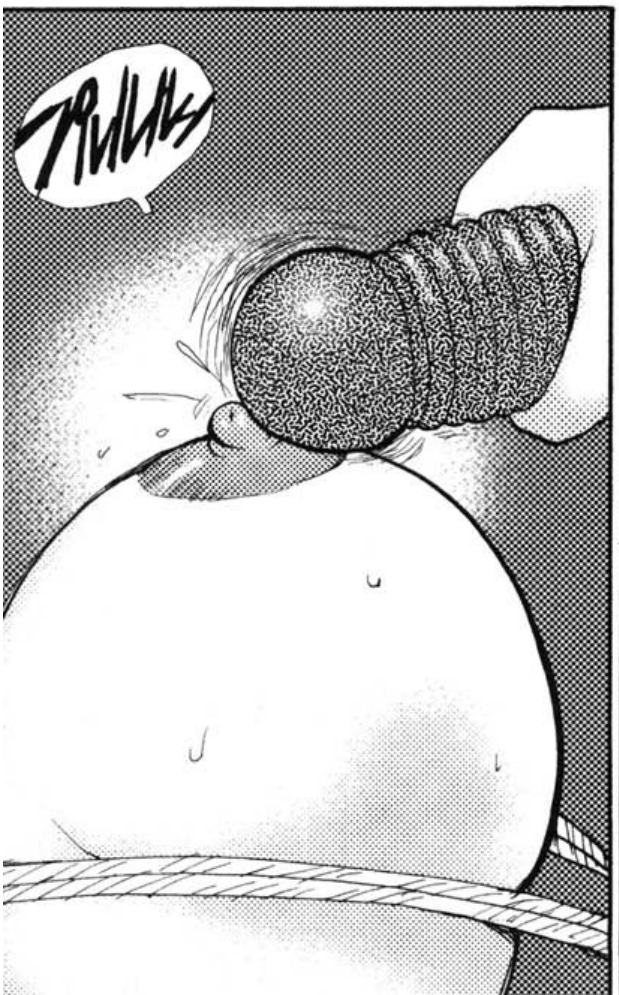
おほぉっ
おおおんっ
くはっ

ビビビビ…
くぁぁぁぁぁぁっ
ぁぁ
ふふふ… これは
凄いな…まるで
釣り上げた魚みたいに
跳ねよる…

気を失ったか…
カクン
縛り直しましょう

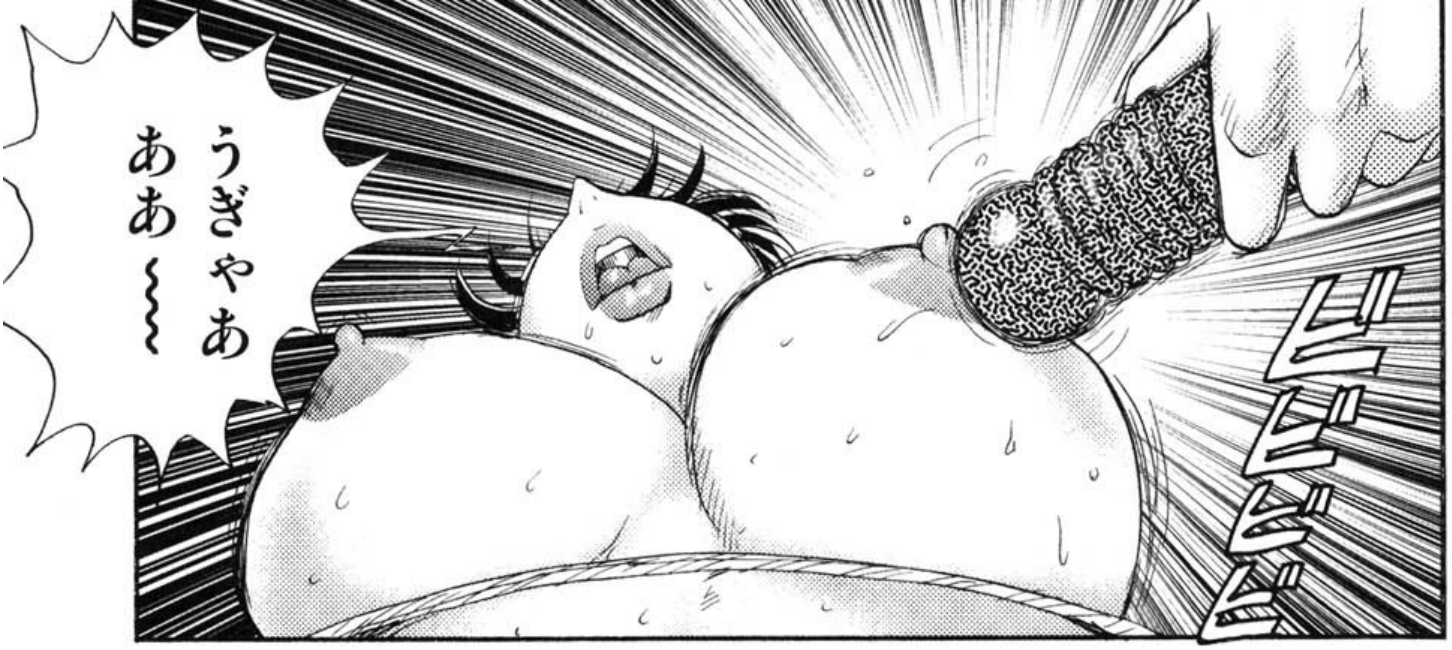
ひひひ…
解剖台のカエルだな…
今度は気持ち良くさせてやりましょう…



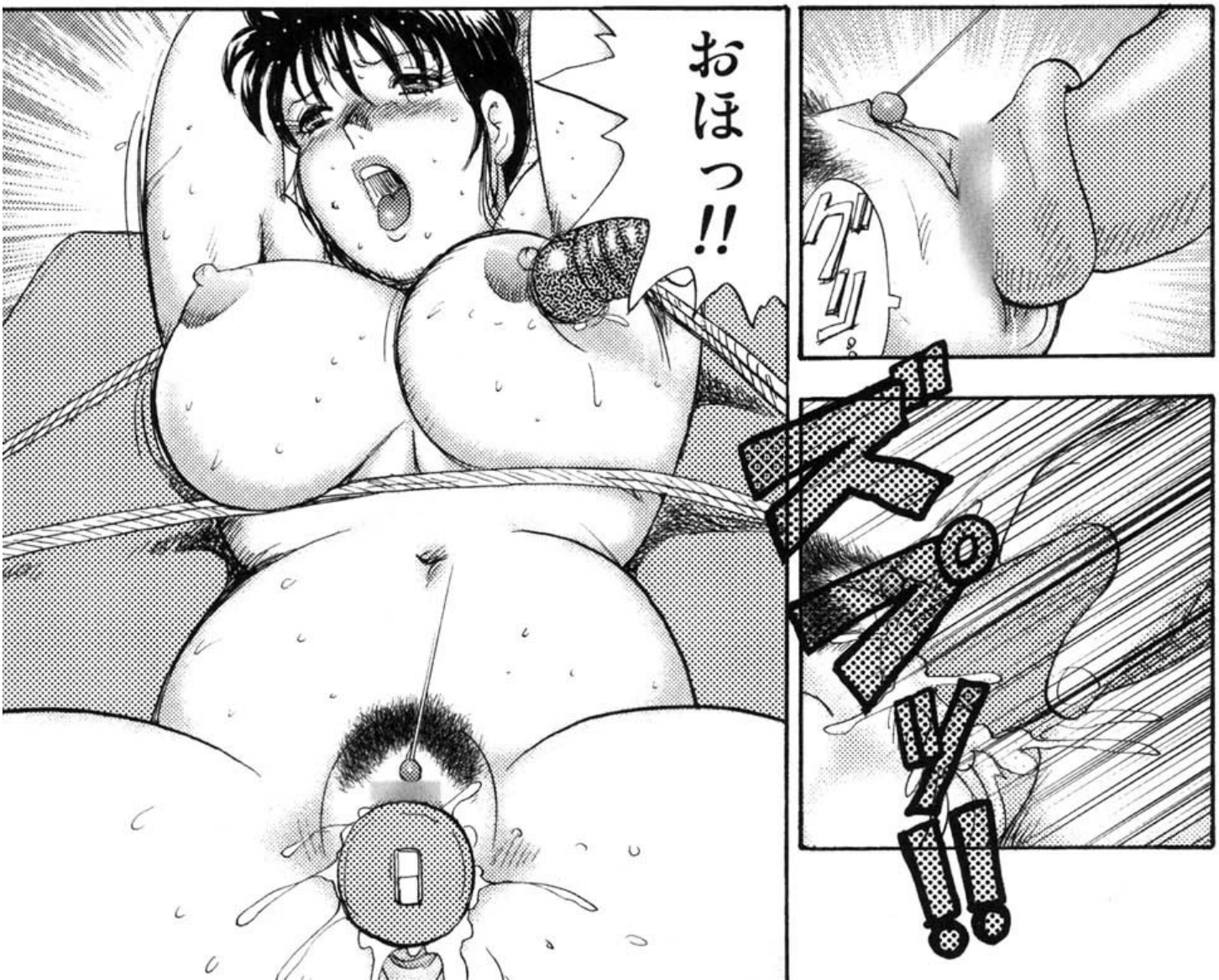

アルルルル

ふふふ…
ブウウウ

うっ!!
ひひひ…
気がつきましたか
!!
ひっひいいいい!!
いやあああっ!!

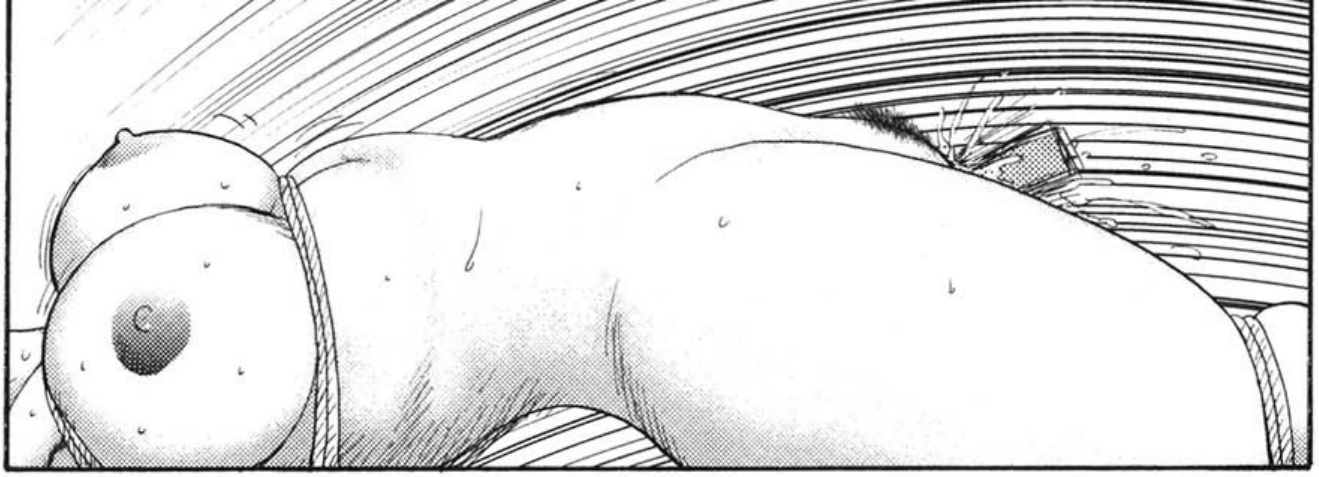

うぎゃあ
ああ～～
ビビビビ

洋子さんは
お乳がよく
感じるようで…
ふふふ…
それじゃ止めを
刺してやるか
今度は
特大バイヴだ


おほっ!!
クリ
ズズズ!!!

洋子さん…
スイッチを入れます
いいですね？
い…いやっ
やめてっ
うあああ
あ～～っ

どうだ!!
感謝しろよ
こんないい思いを
させてやってるんだ
すごいな…
こんなに乳首が
おっ立ってるぞ
とっ止めてぇ…
スイッチを
とめてぇぇ!!
きっ…
気が狂っ
ちゃう!!



おぐう
ううっ!!

あん……
ううむっ…

ひひひ…
また昇天
しやがった…
いい気な
もんだ…
ふふふ…
これだけ恥を
晒せば少しは
素直になるでしょう
ピュッ
ブルブルブル
ピュッ
う…うう
気がついたかね
ご主人様に
暴言を吐いた事を
詫びて犯して
下さいと頼むんだ
……

ついでに私の求婚を
断った謝罪もして
もらいましょう
罪を償い私の忠実な
奴隷になるとね…
謝るのはそっちじゃ
ありませんか…
結婚を断られた
腹いせに縛ったり
罠にかけたり…
力づくでなきゃ
女を自由に出来ない
なんて…恥ずかしいと
思わないの？
あなた達なんて
ケダモノにも劣るわ！
な…
なんだとお…
少々甘やかしすぎた
ようですな…
手荒な事はしたく
なかったんだが…
ピシッ

あぎゃあああっ!!
せっかく露出狂の
淫乱症にサービスして
やったのにケダモノ以下
とはね… 若狭さん…
こりゃお仕置きが必要だ

あぁ～～っ
こんなぁ…
何をするの!!

ふふふ…
いかがです
ケダモノ以下の
男に尻の穴まで
さらけだされた
感想は？

とことん辱められ恥をさらした事によって
洋子は開き直ったような
気持ちになっていた…
こうなれば父の仇ともいえるこの
卑劣な男達に謝罪どころか
許しを乞うことさえするものかと
決心していた…

ピュル
その意地を
いつまで張れるかな?
試してやるよ
ぎゃあ
あああ!!

くうう…

謝るなら
今のうちだぞ…
もう容赦は
しないからな

こいつ…
殺すなら殺しなさい!!
あんた達なんかに
屈服するくらいなら
死んだ方がましよ!!
ふふふ…
そんな
威勢のいい
口が…
いつまで
きけるかな?

この牝ブタが!!
思い知れ!!
ぐああっ
ひイッ!!

おおっ!!

遅くなりました…
やってますね
おう山崎君
ちょうどいい所に来た…

洋子に浣腸してやろう 準備をしてくれ…
はい
イ…イヤッ 浣腸はイヤァ

ひひひ… さっきまでの威勢のよさはどうした!!
うぎゃあああっ!!

舞姫恥獄の檻

四

終劇

MWコミックス　76

舞姫恥獄の檻 四

平成22年10月20日　　初版発行

著　者　原作　杉村春也
　　漫画　まいなぁぼぉい
発行人　日向大典
発行所　マイウェイ出版株式会社
　　〒102-0073
　　東京都千代田区九段北4-1-26
　　第一稲穂ビル2F
　　(03)5216-3666(営業部)
DTP・製版　(株)公栄社
印刷所　図書印刷(株)

Printed in Japan

落丁・乱丁の場合には小社にてお取りかえいたします。
定価はカバーに表示してあります。